

Ⅲ 研究計画概要 及び 専攻別教育課程表

文 学 研 究 科

研究計画概要

博士前期課程

1. 各セメスタの指導内容

1 セメスタ

- ・研究テーマを特定し、履修計画について指導を受ける。
- ・研究計画を立案し、資料、調査など研究に必要な研究方法論を修得する。
- ・本人の問題意識、研究テーマにかかわる研究分野の先行研究レビューのための指導を受ける。

2 セメスタ

- ・研究計画の達成状況に応じて、研究計画の再検討や見直しを行う。
- ・研究テーマに関連した先行研究や研究方法についてプレゼンテーションと討論を経験し、研究深化のためのプレゼンテーション能力とディスカッション能力を養う。
- ・修士論文の骨子および構成について検討する。

3 セメスタ

- ・確定した研究テーマに基づいて調査、分析などを行い、研究方法の妥当性を検証しつつ、研究成果のとりまとめを行う。また、各専攻主催の研究発表会などで構想の中間報告を行う。

4 セメスタ

- ・研究成果を修士論文にまとめ、論文構成、分析結果、論文の表現等について総合的な指導を受ける。
- ・研究精度を高めて、修士論文を完成する。

2. 論文報告会（論文発表会）等の概要と発表の要件等

当該セメスタに修士論文を提出予定の者は、各専攻主催の研究報告会あるいは研究発表会などで、論文執筆の進捗状況の報告あるいは論文の成果を発表しなければならない。

詳細は、各専攻の指示による。

3. 特定課題研究論文

英文学専攻および教育学専攻では、修士論文の提出にかえて、特定課題研究論文の提出を認めている。特定課題論文とは、特定の課題について実践的に調査・研究した論文をいう。特定課題研究論文での提出を希望するのは、以下の要件に沿って提出すること。

英文学専攻

1. 論文の題目・内容については、主指導教授との相談により決定する。
2. 教育現場の質の向上・改善に資する研究成果を挙げ、専修免許の取得を目指す者を対象とする。但し、博士後期課程への進学を志望する場合には、特定課題研究論文の提出は認めない。

教育学専攻

1. 主指導教授および副指導教授と協議し、原則として第1セメスタ終了時まで、修士論文、特定課題研究論文のいずれかを選択する。
2. 特定課題研究論文を提出予定の者も、修士論文中間報告会および修士論文成果報告会で報告しなければならない。
3. 特定課題研究論文において、カリキュラムや教材の開発、実践研究報告、作品や演奏等、自らの実践の成果を研究テーマにした場合は、それらの成果についても論文の枚数および字数に含めることができる。

1. 各セメスタの指導内容

1 セメスタ

- ・本人の問題意識やこれまでの研究経過をふまえ、主指導教授の指導と副指導教授の助言を受けて研究テーマおよび研究方法を決める。
- ・研究計画を立案し、資料収集、調査等の詳細および研究スケジュールを決定する。

2 セメスタ

- ・研究テーマに関連ある先行研究レビューを行い、先行研究の成果と課題を整理する。
- ・研究計画の達成状況に応じて、自己の研究計画の再検討や見直しを行う。
- ・研究テーマに関連した研究方法および資料分析についてプレゼンテーションや討議を経験し、研究の深化を図る。
- ・学会発表並びにレフェリー制のある学会誌への研究論文の執筆計画を立案する。

3 セメスタ

- ・主指導教授と相談しながら、研究計画の再確認・再検討を行い、必要に応じて修正案を練る。
- ・学会発表並びに研究論文の投稿に向けて、草稿を作成する。

4 セメスタ

- ・研究成果を論文等にまとめ、論文構成、分析結果、論文の表現等について総合的な指導を受ける。
- ・国内外での学会発表や論文投稿等に向けた指導を受け、発表を行う。

5 セメスタ

- ・国内外での学会発表や論文投稿を行い、そこで得られた助言や批判にもとづいて、論文の修正と推敲を行う。

6 セメスタ

- ・指導教授および副指導教授の指導助言にもとづいて、博士学位請求論文を提出する。

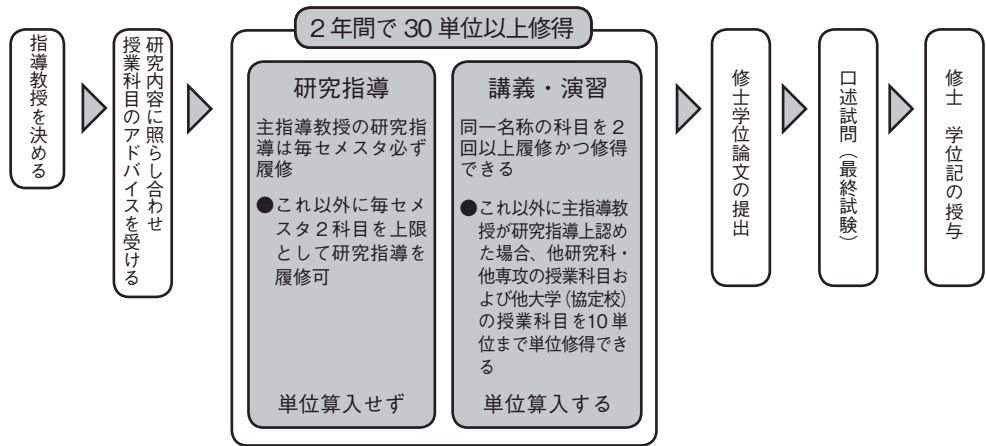
2. 論文報告会（論文発表会）等の概要と発表の要件等

博士（甲）論文を提出しようとする者は、専攻等の主催する報告会等において、研究の進捗状況および論文等の概要を論文提出前に発表しなければならない。

発表の内容については、当該研究の研究史を明らかにし、そこに自己の研究を位置づけるものとする。

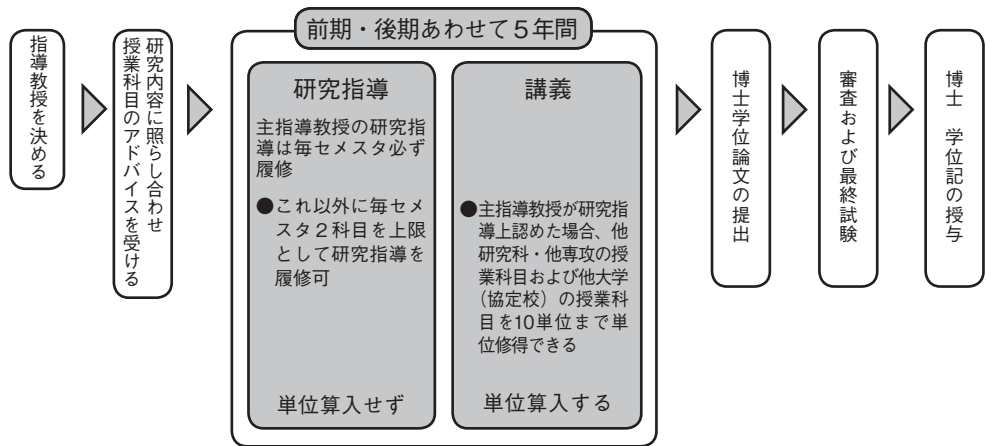
哲 学 専 攻

前期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

哲 学 専 攻

哲 学

博士前期課程

授業科目・研究指導						講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング	学期				
哲 学 特 論	4	哲 学 特 論 A	2	PHE601	春	講 義	非常勤講師	高 山 守	
		哲 学 特 論 B	2	PHE602	秋				
哲 学 演 習	4	哲 学 演 習 A	2	PHE603	春	演 習	客員教授	山 口 一 郎	哲学研究指導Ⅳ A/B と共通
		哲 学 演 習 B	2	PHE604	秋				
古代中世哲学研究	4	古代中世哲学研究 A	2	PHE605	春	講 義	准 教 授	辻 内 宣 博	哲学研究指導Ⅶ A/B と共通
		古代中世哲学研究 B	2	PHE606	秋				
古代中世哲学演習	4	古代中世哲学演習 A	2	PHE607	春	演 習	非常勤講師	矢 内 義 顕	
		古代中世哲学演習 B	2	PHE608	秋				
近 世 哲 学 研 究	4	近 世 哲 学 研 究 A	2	PHE609	春	講 義	教 授	長 島 隆	哲学研究指導Ⅵ A/B と共通
		近 世 哲 学 研 究 B	2	PHE610	秋				
近 世 哲 学 演 習 I	4	近 世 哲 学 演 習 I A	2	PHE611	春	演 習	非常勤講師	土 屋 俊	
		近 世 哲 学 演 習 I B	2	PHE612	秋				
近 世 哲 学 演 習 II	4	近 世 哲 学 演 習 II A	2	PHE613	春	演 習	非常勤講師	吉 田 量 彦	
		近 世 哲 学 演 習 II B	2	PHE614	秋				
現 代 哲 学 研 究	4	現 代 哲 学 研 究 A	2	PHE615	春	講 義	非常勤講師	ゼーベル シュテファン	
		現 代 哲 学 研 究 B	2	PHE616	秋				
現 代 哲 学 演 習 I	4	現 代 哲 学 演 習 I A	2	PHE617	春	演 習	教 授	永 井 晋	哲学研究指導Ⅲ A/B と共通
		現 代 哲 学 演 習 I B	2	PHE618	秋				
現 代 哲 学 演 習 II	4	現 代 哲 学 演 習 II A	2	PHE619	春	演 習	教 授	河 本 英 夫	哲学研究指導Ⅷ A/B と共通
		現 代 哲 学 演 習 II B	2	PHE620	秋				
論 理 学 特 論	4	論 理 学 特 論 A	2	PHE621	春	講 義	非常勤講師	金 沢 誠	
		論 理 学 特 論 B	2	PHE622	秋				
倫 理 学 特 論	4	倫 理 学 特 論 A	2	PHE623		講 義			本年度休講
		倫 理 学 特 論 B	2	PHE624					
比 較 哲 学 特 論	4	比 較 哲 学 特 論 A	2	PHE625	春	講 義	教 授	相 楽 勉	哲学研究指導Ⅱ A/B と共通
		比 較 哲 学 特 論 B	2	PHE626	秋				
印 度 哲 学 特 論	4	印 度 哲 学 特 論 A	2	CIB601	春	講 義	非常勤講師 (兼 担)	松 村 淳 子	
		印 度 哲 学 特 論 B	2	CIB602	秋				
中 国 哲 学 研 究	4	中 国 哲 学 研 究 A	2	CIB603		講 義			本年度休講
		中 国 哲 学 研 究 B	2	CIB604					
日 本 哲 学 特 論	4	日 本 哲 学 特 論 A	2	PHE627		講 義			本年度休講
		日 本 哲 学 特 論 B	2	PHE628					
日 本 哲 学 演 習	4	日 本 哲 学 演 習 A	2	PHE629		演 習			本年度休講
		日 本 哲 学 演 習 B	2	PHE630					
現代哲学特殊演習①	2	現代哲学特殊演習①	2	PHE631	秋	演 習	非常勤講師	加 藤 敏	集中講義
現代哲学特殊演習②	2	現代哲学特殊演習②	2	PHE632	春	演 習	非常勤講師	黒 田 昭 信	集中講義
実 践 哲 学 特 論	4	実 践 哲 学 特 論 A	2	PHE633	春	講 義	非常勤講師	阿 部 又一郎	
		実 践 哲 学 特 論 B	2	PHE634	秋				

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング				
哲 学 研 究 指 導 I		哲 学 研 究 指 導 I A		REG601				本年度休講
		哲 学 研 究 指 導 I B		REG602				
哲 学 研 究 指 導 II		哲 学 研 究 指 導 II A		REG603	春	教 授	相 楽 勉	
		哲 学 研 究 指 導 II B		REG604	秋			
哲 学 研 究 指 導 III		哲 学 研 究 指 導 III A		REG605	春	教 授	永 井 晋	
		哲 学 研 究 指 導 III B		REG606	秋			
哲 学 研 究 指 導 IV		哲 学 研 究 指 導 IV A		REG607	春	客員教授	山 口 一 郎	
		哲 学 研 究 指 導 IV B		REG608	秋			
哲 学 研 究 指 導 V		哲 学 研 究 指 導 V A		REG609				本年度休講
		哲 学 研 究 指 導 V B		REG610				
哲 学 研 究 指 導 VI		哲 学 研 究 指 導 VI A		REG611	春	教 授	長 島 隆	
		哲 学 研 究 指 導 VI B		REG612	秋			
哲 学 研 究 指 導 VII		哲 学 研 究 指 導 VII A		REG613	春	准 教 授	辻 内 宣 博	
		哲 学 研 究 指 導 VII B		REG614	秋			
哲 学 研 究 指 導 VIII		哲 学 研 究 指 導 VIII A		REG615	春	教 授	河 本 英 夫	
		哲 学 研 究 指 導 VIII B		REG616	秋			

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
3. 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
4. 「演習」または「講義」は、同一科目を在学中2回以上履修・単位修得することができる。修得した単位は、修了要件の単位に充当する。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得し、修了単位に充当することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる。2回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

博士後期課程

授業科目・研究指導						講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング	学期				
哲学特殊研究Ⅰ	4	哲学特殊研究ⅠA	2	PHE701	春秋	講義	教 授	河 本 英 夫	哲学研究指導ⅠA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅠB	2	PHE702	春秋				
哲学特殊研究Ⅱ	4	哲学特殊研究ⅡA	2	PHE703	春秋	講義	教 授	中 里 巧	哲学研究指導ⅡA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅡB	2	PHE704	春秋				
哲学特殊研究Ⅲ	4	哲学特殊研究ⅢA	2	PHE705	春秋	講義	教 授	長 島 隆	哲学研究指導ⅢA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅢB	2	PHE706	春秋				
哲学特殊研究Ⅳ	4	哲学特殊研究ⅣA	2	PHE707	春秋	講義	客員教授	山 口 一 郎	哲学研究指導ⅣA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅣB	2	PHE708	春秋				
哲学特殊研究Ⅴ	4	哲学特殊研究ⅤA	2	PHE709	春秋	講義	非常勤講師	吉 田 量 彦	
		哲学特殊研究ⅤB	2	PHE710	春秋				
哲学特殊研究Ⅵ	4	哲学特殊研究ⅥA	2	PHE711	春秋	講義	非常勤講師	高 山 守	
		哲学特殊研究ⅥB	2	PHE712	春秋				
哲学特殊研究Ⅶ	4	哲学特殊研究ⅦA	2	PHE713	春秋	講義	教 授	永 井 晋	哲学研究指導ⅦA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅦB	2	PHE714	春秋				
哲学特殊研究Ⅷ	4	哲学特殊研究ⅧA	2	PHE715	春秋	講義	教 授	相 楽 勉	
		哲学特殊研究ⅧB	2	PHE716	春秋				
哲学研究指導Ⅰ		哲学研究指導ⅠA		REG701	春秋		教 授	河 本 英 夫	
		哲学研究指導ⅠB		REG702	春秋				
哲学研究指導Ⅱ		哲学研究指導ⅡA		REG703	春秋		教 授	中 里 巧	
		哲学研究指導ⅡB		REG704	春秋				
哲学研究指導Ⅲ		哲学研究指導ⅢA		REG705	春秋		教 授	長 島 隆	
		哲学研究指導ⅢB		REG706	春秋				
哲学研究指導Ⅳ		哲学研究指導ⅣA		REG707	春秋		客員教授	山 口 一 郎	
		哲学研究指導ⅣB		REG708	春秋				
哲学研究指導Ⅴ		哲学研究指導ⅤA		REG709					本年度休講
		哲学研究指導ⅤB		REG710					
哲学研究指導Ⅵ		哲学研究指導ⅥA		REG711	春秋		教 授	永 井 晋	
		哲学研究指導ⅥB		REG712	春秋				

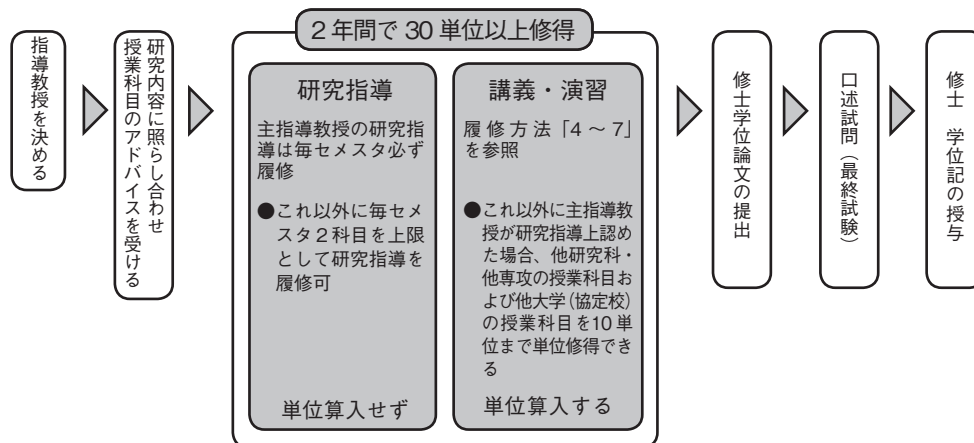
履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる。2回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

インド哲学仏教学専攻

前期課程

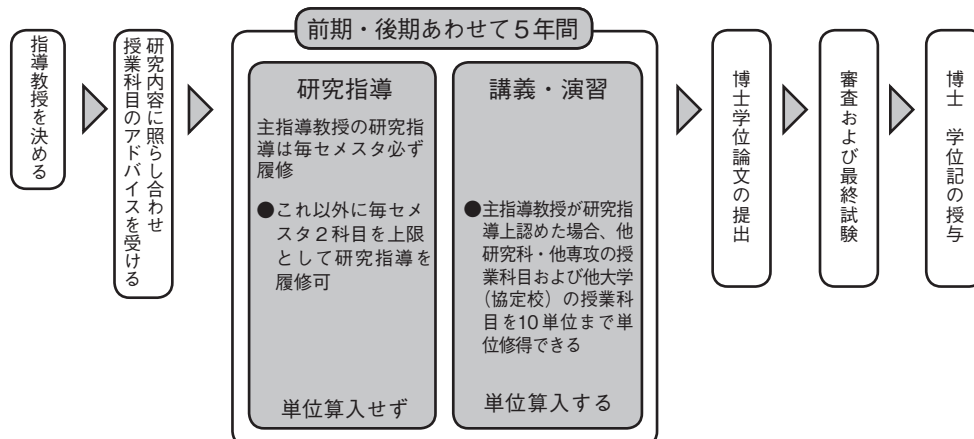
履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

後期課程

履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

インド哲学仏教学専攻

博士前期課程

インド哲学
仏教学

授業科目・研究指導							講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
領域	2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	相 ナシバリン	学期				
インド哲学領域	インド哲学研究Ⅰ	4	インド哲学研究Ⅰ A インド哲学研究Ⅰ B	2 2	CIB601 CIB602	春 秋	講義 演習	教 授	沼 田 一 郎	インド哲学研究指導Ⅱ A/Bと共通
	インド哲学研究Ⅱ	4	インド哲学研究Ⅱ A インド哲学研究Ⅱ B	2 2	CIB603 CIB604	春 秋	講義 演習	教 授	橋 本 泰 元	インド哲学研究指導Ⅲ A/Bと共通
	インド哲学研究Ⅲ	4	インド哲学研究Ⅲ A インド哲学研究Ⅲ B	2 2	CIB605 CIB606	春 秋	講義 演習	非常勤講師	高 橋 孝 信	
	サンスクリット文献研究Ⅰ	4	インド哲学研究Ⅳ A インド哲学研究Ⅳ B	2 2	CIB607 CIB608	春 秋	講義 演習	客員教授	宮 本 久 義	インド哲学研究指導Ⅰ A/Bと共通
	サンスクリット文献研究Ⅱ	4	インド哲学研究Ⅴ A インド哲学研究Ⅴ B	2 2	CIB609 CIB610		講義 演習			本年度休講
インド仏教領域	初期仏教研究Ⅰ	4	インド仏教研究Ⅰ A インド仏教研究Ⅰ B	2 2	CIB611 CIB612	春 秋	講義 演習	准 教 授	岩 井 昌 悟	仏教学研究指導Ⅲ A/Bと共通
	初期仏教研究Ⅱ	4	インド仏教研究Ⅱ A インド仏教研究Ⅱ B	2 2	CIB613 CIB614	春 秋	講義 演習	非常勤講師	松 村 淳 子	
	大乘仏教研究Ⅰ	4	インド仏教研究Ⅲ A インド仏教研究Ⅲ B	2 2	CIB615 CIB616	春 秋	講義 演習	教 授	渡 辺 章 悟	仏教学研究指導Ⅰ A/Bと共通
	大乘仏教研究Ⅱ	4	インド仏教研究Ⅳ A インド仏教研究Ⅳ B	2 2	CIB617 CIB618	春 秋	講義 演習	教 授	山 口 し の ぶ	仏教学研究指導Ⅱ A/Bと共通
	大乘仏教研究Ⅲ	4	インド仏教研究Ⅴ A インド仏教研究Ⅴ B	2 2	CIB619 CIB620	春 秋	講義 演習	非常勤講師	斎 藤 明	
中国・日本仏教領域	中国仏教研究Ⅰ	4	東アジア仏教研究Ⅰ A 東アジア仏教研究Ⅰ B	2 2	CIB621 CIB622	春 秋	講義 演習	教 授	伊 吹 敦	仏教学研究指導Ⅳ A/Bと共通
	日本仏教研究Ⅰ	4	東アジア仏教研究Ⅱ A 東アジア仏教研究Ⅱ B	2 2	CIB623 CIB624	春 秋	講義 演習	非常勤講師	蓑 輪 顕 量	
	日本仏教研究Ⅱ	4	東アジア仏教研究Ⅲ A 東アジア仏教研究Ⅲ B	2 2	CIB625 CIB626	春 秋	講義 演習	非常勤講師	林 田 康 順	
	漢文仏典研究Ⅰ	4	東アジア仏教研究Ⅳ A 東アジア仏教研究Ⅳ B	2 2	CIB627 CIB628		講義 演習			本年度休講
	インド哲学仏教学特殊演習 A インド哲学仏教学特殊演習 B	2 2	インド哲学仏教学特殊演習 A インド哲学仏教学特殊演習 B	2 2	CIB629 CIB630	春 秋	演習 演習	非常勤講師	伊 藤 真	

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	相 手 ナ ン バ ー ン グ				
インド哲学研究指導Ⅰ		インド哲学研究指導ⅠA		REG601	春	客員教授	宮 本 久 義	
		インド哲学研究指導ⅠB		REG602	秋			
インド哲学研究指導Ⅱ		インド哲学研究指導ⅡA		REG603	春	教 授	沼 田 一 郎	
		インド哲学研究指導ⅡB		REG604	秋			
インド哲学研究指導Ⅲ		インド哲学研究指導ⅢA		REG605	春	教 授	橋 本 泰 元	
		インド哲学研究指導ⅢB		REG606	秋			
仏教学研究指導Ⅰ		仏教学研究指導ⅠA		REG607	春	教 授	渡 辺 章 悟	
		仏教学研究指導ⅠB		REG608	秋			
仏教学研究指導Ⅱ		仏教学研究指導ⅡA		REG609	春	教 授	山 口 し の ぶ	
		仏教学研究指導ⅡB		REG610	秋			
仏教学研究指導Ⅲ		仏教学研究指導ⅢA		REG611	春	准 教 授	岩 井 昌 悟	
		仏教学研究指導ⅢB		REG612	秋			
仏教学研究指導Ⅳ		仏教学研究指導ⅣA		REG613	春	教 授	伊 吹 敦	
		仏教学研究指導ⅣB		REG614	秋			

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 「講義」及び「演習」を、在学中それぞれ2単位以上履修・単位修得すること。（2015年度以降入学生に適用）
- 主指導教授が担当する「講義」および「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び、単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、「研究指導」と共通して開講されるもので、2科目（A＜春学期科目＞・B＜秋学期科目＞）のみが対象となる（2014年度以前入学生は通年科目1科目が対象）。
- 上記5. 以外の「講義」および「演習」は、在学中1回のみ履修・単位修得することができる（よって、同一科目を2回以上履修・単位修得することはできない）。
- 在学中に、上記5. 以外、「インド哲学領域」「インド仏教領域」「中国・日本仏教領域」から、それぞれ1科目・合計12単位以上を選択して履修・単位修得しなければならない（2014年度以前入学生のみ適用）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学その他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得し、修了単位に充当することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる。2回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。
- 本専攻では、駒澤大学大学院、大正大学大学院、立正大学大学院、国際仏教学大学院大学との間に相互単位履修制度が結ばれています。詳細は p.57 を参照してください。

博士後期課程

インド哲学 仏教学

授業科目・研究指導							講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考	
領域	2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	相 ナバリグ	学期					
インド 哲学 領域	インド哲学特殊研究Ⅰ	4	インド哲学特殊研究ⅠA インド哲学特殊研究ⅠB	2 2	CIB701 CIB702	春 秋	講義 演習	客員教授	宮 本 久 義	インド哲学研究指導ⅠA/Bと共通	
	インド哲学特殊研究Ⅱ	4	インド哲学特殊研究ⅡA インド哲学特殊研究ⅡB	2 2	CIB703 CIB704	春 秋	講義 演習	教 授	橋 本 泰 元	インド哲学研究指導ⅡA/Bと共通	
	インド哲学特殊研究Ⅲ	4	インド哲学特殊研究ⅢA インド哲学特殊研究ⅢB	2 2	CIB705 CIB706	春 秋	講義 演習	教 授	沼 田 一 郎	インド哲学研究指導ⅢA/Bと共通	
	仏 教 学 領 域	仏教学特殊研究Ⅰ	4	仏教学特殊研究ⅠA 仏教学特殊研究ⅠB	2 2	CIB707 CIB708	春 秋	講義 演習	教 授	渡 辺 章 悟	仏教学研究指導ⅠA/Bと共通
				仏教学特殊研究ⅡA 仏教学特殊研究ⅡB	2 2	CIB709 CIB710	春 秋	講義 演習	教 授	山 口 し の ぶ	仏教学研究指導ⅡA/Bと共通
		仏教学特殊研究Ⅲ	4	仏教学特殊研究ⅢA 仏教学特殊研究ⅢB	2 2	CIB711 CIB712	春 秋	講義 演習	教 授	伊 吹 敦	仏教学研究指導ⅣA/Bと共通
仏教学特殊研究ⅣA 仏教学特殊研究ⅣB				2 2	CIB713 CIB714	春 秋	講義 演習	准教授	岩 井 昌 悟	仏教学研究指導ⅢA/Bと共通	
インド哲学研究指導Ⅰ			インド哲学研究指導ⅠA インド哲学研究指導ⅠB		REG701 REG702	春 秋		客員教授	宮 本 久 義		
インド哲学研究指導Ⅱ			インド哲学研究指導ⅡA インド哲学研究指導ⅡB		REG703 REG704	春 秋		教 授	橋 本 泰 元		
インド哲学研究指導Ⅲ			インド哲学研究指導ⅢA インド哲学研究指導ⅢB		REG705 REG706	春 秋		教 授	沼 田 一 郎		
仏教学研究指導Ⅰ			仏教学研究指導ⅠA 仏教学研究指導ⅠB		REG707 REG708	春 秋		教 授	渡 辺 章 悟		
仏教学研究指導Ⅱ		仏教学研究指導ⅡA 仏教学研究指導ⅡB		REG709 REG710	春 秋		教 授	山 口 し の ぶ			
仏教学研究指導Ⅲ		仏教学研究指導ⅢA 仏教学研究指導ⅢB		REG711 REG712	春 秋		准教授	岩 井 昌 悟			
仏教学研究指導Ⅳ		仏教学研究指導ⅣA 仏教学研究指導ⅣB		REG713 REG714	春 秋		教 授	伊 吹 敦			

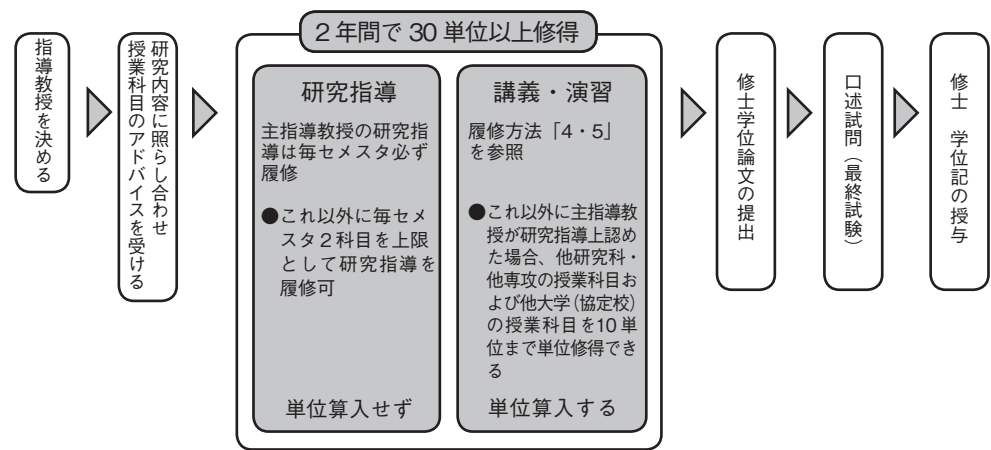
履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる。2回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。
- 本専攻では、駒澤大学大学院、大正大学大学院、立正大学大学院、国際仏教学大学院大学との間に相互単位履修制度が結ばれています。詳細は p.57 を参照してください。

日本文学文化専攻

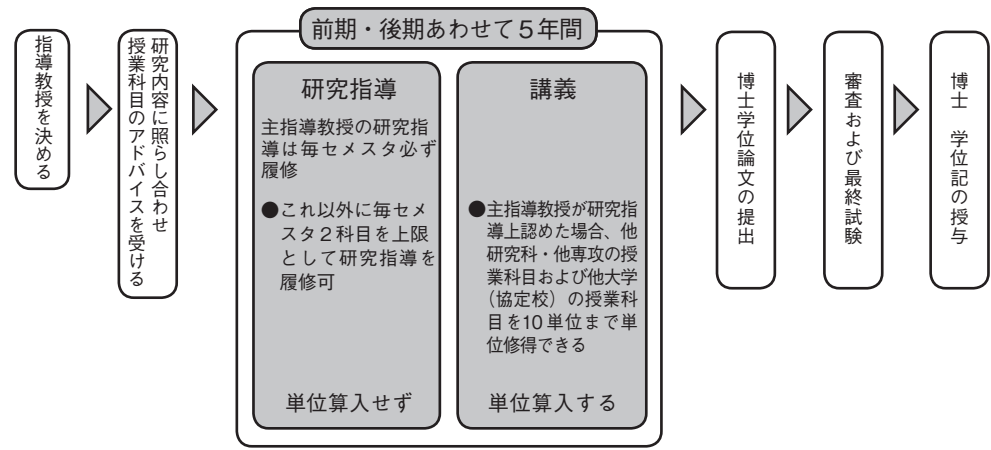
国文学専攻（2013年度入学生まで）

前期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

日本文学文化専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導								講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2014年度 入学生適用	サブ タイトル	単位	2015年度以降 入学生適用	サブ タイトル	単位	相 番 ナンバリング	学 期				
日本文学文化特論Ⅰ	近現代	4	日本文学文化特論ⅠA 日本文学文化特論ⅠB	近現代 近現代	2 2	JLT601 JLT602		講義			本年度休講
日本文学文化特論Ⅱ	近現代	4	日本文学文化特論ⅡA 日本文学文化特論ⅡB	近現代 近現代	2 2	JLT603 JLT604	春秋	講義	非常勤講師	山田吉郎	
日本文学文化特論Ⅲ	近世	4	日本文学文化特論ⅢA 日本文学文化特論ⅢB	近世 近世	2 2	JLT605 JLT606		講義			本年度休講
日本文学文化特論Ⅳ	中世	4	日本文学文化特論ⅣA 日本文学文化特論ⅣB	中世 中世	2 2	JLT607 JLT608	春秋	講義	教授	原田香織	日本文学文化研究指導ⅣA/Bと共通
日本文学文化特論Ⅴ	中古	4	日本文学文化特論ⅤA 日本文学文化特論ⅤB	中古 中古	2 2	JLT609 JLT610		講義			本年度休講
日本文学文化特論Ⅵ	上代	4	日本文学文化特論ⅥA 日本文学文化特論ⅥB	上代 上代	2 2	JLT611 JLT612		講義			本年度休講
日本語学特論Ⅰ	古典語	4	日本語学特論ⅠA 日本語学特論ⅠB	古典語 古典語	2 2	JLN601 JLN602	春秋	講義	非常勤講師	阿久澤 忠	
日本語学特論Ⅱ	現代語	4	日本語学特論ⅡA 日本語学特論ⅡB	現代語 現代語	2 2	JLN603 JLN604		講義			本年度休講
日本文学文化演習Ⅰ	近世	4	日本文学文化演習ⅠA 日本文学文化演習ⅠB	近世 近世	2 2	JLT613 JLT614	春秋	演習	教授	中山尚夫	日本文学文化研究指導ⅠA/Bと共通
日本文学文化演習Ⅱ	中世	4	日本文学文化演習ⅡA 日本文学文化演習ⅡB	中世 中世	2 2	JLT615 JLT616		演習			本年度休講
日本文学文化演習Ⅲ	近世	4	日本文学文化演習ⅢA 日本文学文化演習ⅢB	近世 近世	2 2	JLT617 JLT618	春秋	演習	教授	谷地 快一	日本文学文化研究指導ⅢA/Bと共通
日本文学文化演習Ⅳ	近現代	4	日本文学文化演習ⅣA 日本文学文化演習ⅣB	近現代 近現代	2 2	JLT619 JLT620		演習			本年度休講
日本文学文化演習Ⅴ	近現代	4	日本文学文化演習ⅤA 日本文学文化演習ⅤB	近現代 近現代	2 2	JLT621 JLT622	春秋	演習	教授	和田博文	日本文学文化研究指導ⅤA/Bと共通
日本文学文化演習Ⅵ	中古	4	日本文学文化演習ⅥA 日本文学文化演習ⅥB	中古 中古	2 2	JLT623 JLT624	春秋	演習	客員教授	河地 修	日本文学文化研究指導ⅥA/Bと共通
日本文学文化演習Ⅶ	近現代	4	日本文学文化演習ⅦA 日本文学文化演習ⅦB	近現代 近現代	2 2	JLT625 JLT626	春秋	演習	教授	山崎 甲一	日本文学文化研究指導ⅦA/Bと共通
日本文学文化演習Ⅷ	上代	4	日本文学文化演習ⅧA 日本文学文化演習ⅧB	上代 上代	2 2	JLT627 JLT628	春秋	演習	教授	菊地 義裕	日本文学文化研究指導ⅧA/Bと共通
日本語学演習Ⅰ	古典語	4	日本語学演習ⅠA 日本語学演習ⅠB	古典語 古典語	2 2	JLN605 JLN606	春秋	演習	教授	岡崎 友子	日本語学研究指導ⅠA/Bと共通
日本語学演習Ⅱ	現代語	4	日本語学演習ⅡA 日本語学演習ⅡB	現代語 現代語	2 2	JLN607 JLN608	春秋	演習	教授	三宅 和子	日本語学研究指導ⅡA/Bと共通
日本美術史	日本美術の諸相	4	日本美術史A 日本美術史B	日本美術の諸相 日本美術の諸相	2 2	FAH601 FAH602	春秋	講義	非常勤講師	藤澤 紫	
比較文学	中国文学文化史	4	比較文学A 比較文学B	中国文学文化史 中国文学文化史	2 2	LIG601 LIG602	春秋	講義	教授(兼任)	有澤 晶子	
中国文学特論	中国古典と訓読	4	中国文学特論A 中国文学特論B	中国古典と訓読 中国古典と訓読	2 2	CHL601 CHL602	春秋	講義	非常勤講師(兼任)	牧角悦子	

授業科目・研究指導							講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2014年度 入学生適用	サブ タイトル	単位	2015年度以降 入学生適用	サブ タイトル	単位	相 関 ナンバリング				
日本文学文化研究指導Ⅰ	近世文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅠA 日本文学文化研究指導ⅠB	近世文学文化研究 近世文学文化研究		REG601 REG602	春 秋	教 授	中 山 尚 夫	
日本文学文化研究指導Ⅱ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅡA 日本文学文化研究指導ⅡB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG603 REG604				本年度休講
日本文学文化研究指導Ⅲ	近世文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅢA 日本文学文化研究指導ⅢB	近世文学文化研究 近世文学文化研究		REG605 REG606	春 秋	教 授	谷 地 快 一	
日本文学文化研究指導Ⅳ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅣA 日本文学文化研究指導ⅣB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG607 REG608				本年度休講
日本文学文化研究指導Ⅴ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅤA 日本文学文化研究指導ⅤB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG609 REG610	春 秋	教 授	和 田 博 文	
日本文学文化研究指導Ⅵ	中古文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅥA 日本文学文化研究指導ⅥB	中古文学文化研究 中古文学文化研究		REG611 REG612	春 秋	客員教授	河 地 修	
日本文学文化研究指導Ⅶ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅦA 日本文学文化研究指導ⅦB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG613 REG614	春 秋	教 授	山 崎 甲 一	
日本文学文化研究指導Ⅷ	上代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅧA 日本文学文化研究指導ⅧB	上代文学文化研究 上代文学文化研究		REG615 REG616	春 秋	教 授	菊 地 義 裕	
日本文学文化研究指導Ⅸ	中世文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅨA 日本文学文化研究指導ⅨB	中世文学文化研究 中世文学文化研究		REG617 REG618	春 秋	教 授	原 田 香 織	
日本語学研究指導Ⅰ	古典語研究		日本語学研究指導ⅠA 日本語学研究指導ⅠB	古典語研究 古典語研究		REG619 REG620	春 秋	教 授	岡 崎 友 子	
日本語学研究指導Ⅱ	現代語研究		日本語学研究指導ⅡA 日本語学研究指導ⅡB	現代語研究 現代語研究		REG621 REG622	春 秋	教 授	三 宅 和 子	

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 主指導教授が担当する「演習」または「講義」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「演習」または「講義」は、「研究指導」と共通して開講されるもので、2科目（A＜春学期科目＞・B＜秋学期科目＞）に限る（2014年度以前入学生は通年科目1科目が対象）。
- 上記4. 以外の「演習」または「講義」は、在学中1回のみ履修・単位修得することができる（よって、同一科目を2回以上履修・単位修得することはできない）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得し、修了単位に充当することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる。2回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

博士後期課程

授業科目・研究指導										講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2013年度以前 入学生適用	単位	2014年度 入学生適用	サブ タイトル	単位	2015年度以降 入学生適用	サブ タイトル	単位	組 ナバリング	学期				
日本文学文化	国文学特殊研究Ⅰ	4	日本文学文化特殊研究Ⅰ	近現代	4	日本文学文化特殊研究ⅠA 日本文学文化特殊研究ⅠB	近現代 近現代	2 2	JLT701 JLT702	講義			本年度休講
	国文学特殊研究Ⅱ	4	日本文学文化特殊研究Ⅱ	近現代	4	日本文学文化特殊研究ⅡA 日本文学文化特殊研究ⅡB	近現代 近現代	2 2	JLT703 JLT704	講義	非常勤講師	山田吉郎	
	国文学特殊研究Ⅲ	4	日本文学文化特殊研究Ⅲ	中世	4	日本文学文化特殊研究ⅢA 日本文学文化特殊研究ⅢB	中世 中世	2 2	JLT705 JLT706	講義			本年度休講
	国文学特殊研究Ⅳ	4	日本文学文化特殊研究Ⅳ	中世	4	日本文学文化特殊研究ⅣA 日本文学文化特殊研究ⅣB	中世 中世	2 2	JLT707 JLT708	講義	教授	原田香織	日本文学文化研究指導ⅣA/Bと共通
	国文学特殊研究Ⅴ	4	日本文学文化特殊研究Ⅴ	中古	4	日本文学文化特殊研究ⅤA 日本文学文化特殊研究ⅤB	中古 中古	2 2	JLT709 JLT710	講義			本年度休講
	国文学特殊研究Ⅵ	4	日本文学文化特殊研究Ⅵ	上代	4	日本文学文化特殊研究ⅥA 日本文学文化特殊研究ⅥB	上代 上代	2 2	JLT711 JLT712	講義			本年度休講
	国文学特殊研究Ⅶ	4	日本文学文化特殊研究Ⅶ	近世	4	日本文学文化特殊研究ⅦA 日本文学文化特殊研究ⅦB	近世 近世	2 2	JLT713 JLT714	講義	教授	中山尚夫	日本文学文化研究指導ⅦA/Bと共通
	国文学特殊研究Ⅷ	4	日本文学文化特殊研究Ⅷ	近現代	4	日本文学文化特殊研究ⅧA 日本文学文化特殊研究ⅧB	近現代 近現代	2 2	JLT715 JLT716	講義			本年度休講
	国文学特殊研究Ⅸ	4	日本文学文化特殊研究Ⅸ	近世	4	日本文学文化特殊研究ⅨA 日本文学文化特殊研究ⅨB	近世 近世	2 2	JLT717 JLT718	講義	教授	谷地快一	日本文学文化研究指導ⅨA/Bと共通
	国文学特殊研究Ⅹ	4	日本文学文化特殊研究Ⅹ	近現代	4	日本文学文化特殊研究ⅩA 日本文学文化特殊研究ⅩB	近現代 近現代	2 2	JLT719 JLT720	講義			本年度休講
	国文学特殊研究Ⅺ	4	日本文学文化特殊研究Ⅺ	近現代	4	日本文学文化特殊研究ⅪA 日本文学文化特殊研究ⅪB	近現代 近現代	2 2	JLT721 JLT722	講義	教授	和田博文	日本文学文化研究指導ⅪA/Bと共通
	国文学特殊研究Ⅻ	4	日本文学文化特殊研究Ⅻ	中古	4	日本文学文化特殊研究ⅫA 日本文学文化特殊研究ⅫB	中古 中古	2 2	JLT723 JLT724	講義	客員教授	河地修	日本文学文化研究指導ⅫA/Bと共通
	国文学特殊研究Ⅼ	4	日本文学文化特殊研究Ⅼ	近現代	4	日本文学文化特殊研究ⅬA 日本文学文化特殊研究ⅬB	近現代 近現代	2 2	JLT725 JLT726	講義	教授	山崎甲一	日本文学文化研究指導ⅬA/Bと共通
	国文学特殊研究Ⅽ	4	日本文学文化特殊研究Ⅽ	上代	4	日本文学文化特殊研究ⅭA 日本文学文化特殊研究ⅭB	上代 上代	2 2	JLT727 JLT728	講義	教授	菊地義裕	日本文学文化研究指導ⅭA/Bと共通
	国語学特殊研究Ⅰ	4	日本語学特殊研究Ⅰ	古典語	4	日本語学特殊研究ⅠA 日本語学特殊研究ⅠB	古典語 古典語	2 2	JLN701 JLN702	講義	非常勤講師	阿久澤忠	
	国語学特殊研究Ⅱ	4	日本語学特殊研究Ⅱ	古典語	4	日本語学特殊研究ⅡA 日本語学特殊研究ⅡB	古典語 古典語	2 2	JLN703 JLN704	講義	教授	岡崎友子	日本語学研究指導ⅡA/Bと共通
	国語学特殊研究Ⅲ	4	日本語学特殊研究Ⅲ	現代語	4	日本語学特殊研究ⅢA 日本語学特殊研究ⅢB	現代語 現代語	2 2	JLN705 JLN706	講義			本年度休講
	国語学特殊研究Ⅳ	4	日本語学特殊研究Ⅳ	現代語	4	日本語学特殊研究ⅣA 日本語学特殊研究ⅣB	現代語 現代語	2 2	JLN707 JLN708	講義	教授	三宅和子	日本語学研究指導ⅣA/Bと共通

授業科目・研究指導										講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2013年度以前 入学生適用	単位	2014年度 入学生適用	サブ タイトル	単位	2015年度以降 入学生適用	サブ タイトル	単位	相 ナシバシ	学期				
国文学研究指導Ⅰ		日本文学文化研究指導Ⅰ	近世文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅠA 日本文学文化研究指導ⅠB	近世文学文化研究 近世文学文化研究		REG701 REG702	春秋		教授	中山尚夫	
国文学研究指導Ⅱ		日本文学文化研究指導Ⅱ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅡA 日本文学文化研究指導ⅡB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG703 REG704					本年度休講
国文学研究指導Ⅲ		日本文学文化研究指導Ⅲ	近世文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅢA 日本文学文化研究指導ⅢB	近世文学文化研究 近世文学文化研究		REG705 REG706	春秋		教授	谷地快一	
国文学研究指導Ⅳ		日本文学文化研究指導Ⅳ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅣA 日本文学文化研究指導ⅣB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG707 REG708					本年度休講
国文学研究指導Ⅴ		日本文学文化研究指導Ⅴ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅤA 日本文学文化研究指導ⅤB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG709 REG710	春秋		教授	和田博文	
国文学研究指導Ⅵ		日本文学文化研究指導Ⅵ	中古文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅥA 日本文学文化研究指導ⅥB	中古文学文化研究 中古文学文化研究		REG711 REG712	春秋		客員教授	河地 修	
国文学研究指導Ⅶ		日本文学文化研究指導Ⅶ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅦA 日本文学文化研究指導ⅦB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG713 REG714	春秋		教授	山崎甲一	
国文学研究指導Ⅷ		日本文学文化研究指導Ⅷ	上代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅧA 日本文学文化研究指導ⅧB	上代文学文化研究 上代文学文化研究		REG715 REG716	春秋		教授	菊地義裕	
国文学研究指導Ⅸ		日本文学文化研究指導Ⅸ	中世文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅨA 日本文学文化研究指導ⅨB	中世文学文化研究 中世文学文化研究		REG717 REG718	春秋		教授	原田香織	
国語学研究指導Ⅰ		日本語学研究指導Ⅰ	古典語研究		日本語学研究指導ⅠA 日本語学研究指導ⅠB	古典語研究 古典語研究		REG719 REG720	春秋		教授	岡崎友子	
国語学研究指導Ⅱ		日本語学研究指導Ⅱ	現代語研究		日本語学研究指導ⅡA 日本語学研究指導ⅡB	現代語研究 現代語研究		REG721 REG722	春秋		教授	三宅和子	

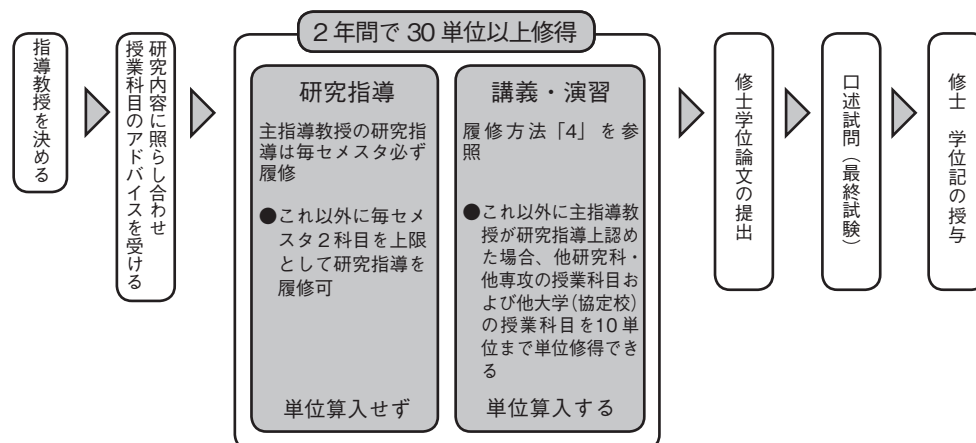
履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学その他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる。2回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

中国哲学専攻

前期課程

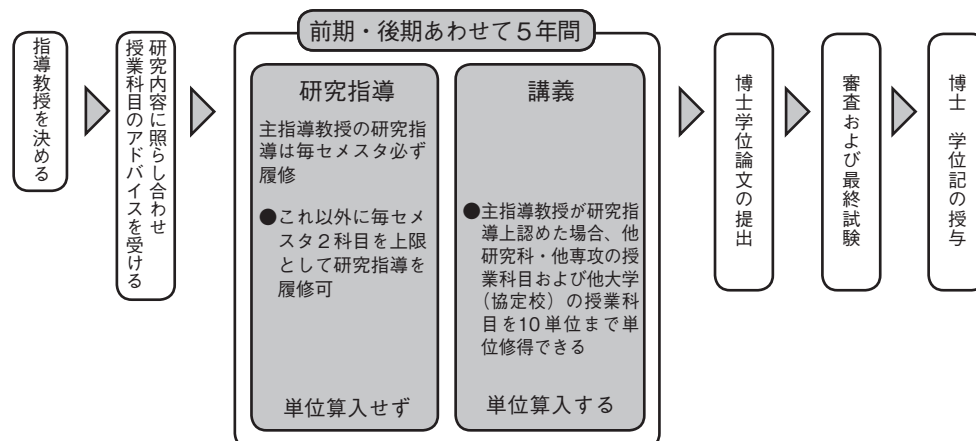
履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

後期課程

履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

中国哲学専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導						講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング	学期				
中国哲学特論Ⅰ①	2	中国哲学特論Ⅰ①	2	CIB601		講義			本年度休講
中国哲学特論Ⅰ②	2	中国哲学特論Ⅰ②	2	CIB602		講義			
中国哲学特論Ⅱ	4	中国哲学特論ⅡA	2	CIB603		講義			本年度休講
		中国哲学特論ⅡB	2	CIB604					
中国哲学特論Ⅲ	4	中国哲学特論ⅢA	2	CIB605	春秋	講義	教授	小路口 聡	
		中国哲学特論ⅢB	2	CIB606					
中国哲学演習Ⅰ	4	中国哲学演習ⅠA	2	CIB607	春秋	演習	教授	山田 利明	中国哲学研究指導ⅣA/Bと共通
		中国哲学演習ⅠB	2	CIB608					
中国哲学演習Ⅱ	4	中国哲学演習ⅡA	2	CIB609	春秋	演習	教授	小路口 聡	中国哲学研究指導ⅢA/Bと共通
		中国哲学演習ⅡB	2	CIB610					
中国哲学演習Ⅲ	4	中国哲学演習ⅢA	2	CIB611		演習			本年度休講
		中国哲学演習ⅢB	2	CIB612					
中国哲学研究Ⅰ	4	中国哲学研究ⅠA	2	CIB613	春秋	講義	非常勤講師	中村 聡	
		中国哲学研究ⅠB	2	CIB614					
中国哲学研究Ⅱ	4	中国哲学研究ⅡA	2	CIB615		講義			本年度休講
		中国哲学研究ⅡB	2	CIB616					
中国哲学研究Ⅲ	4	中国哲学研究ⅢA	2	CIB617		講義			本年度休講
		中国哲学研究ⅢB	2	CIB618					
中国文学特論Ⅰ	4	中国文学特論ⅠA	2	CHL601	春秋	講義	教授	野間 信幸	中国哲学研究指導ⅡA/Bと共通
		中国文学特論ⅠB	2	CHL602					
中国文学特論Ⅱ	4	中国文学特論ⅡA	2	CHL603	春秋	講義	准教授	坂井 多穂子	中国哲学研究指導ⅠA/Bと共通
		中国文学特論ⅡB	2	CHL604					
中国文学演習Ⅰ	4	中国文学演習ⅠA	2	CHL605	春秋	演習	教授	有澤 晶子	中国哲学研究指導ⅤA/Bと共通
		中国文学演習ⅠB	2	CHL606					
中国文学演習Ⅱ	4	中国文学演習ⅡA	2	CHL607	春秋	演習	非常勤講師	牧角 悦子	
		中国文学演習ⅡB	2	CHL608					
中国語学研究Ⅰ	4	中国語学研究ⅠA	2	LIN601	春秋	講義	教授	野間 信幸	
		中国語学研究ⅠB	2	LIN602					
中国語学研究Ⅱ	4	中国語学研究ⅡA	2	LIN603	春秋	講義	非常勤講師	川合 康三	
		中国語学研究ⅡB	2	LIN604					
哲学特論	4	哲学特論A	2	PHE601	春秋	講義	非常勤講師(兼任)	高山 守	
		哲学特論B	2	PHE602					
比較哲学特論	4	比較哲学特論A	2	PHE603	春秋	講義	教授(兼任)	相楽 勉	
		比較哲学特論B	2	PHE604					
仏教学特論	4	仏教学特論A	2	CIB619		講義			本年度休講
		仏教学特論B	2	CIB620					
東洋史学特論	4	東洋史学特論A	2	HAA601	春秋	講義	准教授(兼任)	西村 陽子	
		東洋史学特論B	2	HAA602					
文献研究(東洋)	4	文献研究(東洋)A	2	HAA603	春秋	講義	非常勤講師(兼任)	趙 景達	
		文献研究(東洋)B	2	HAA604					

授業科目・研究指導					講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目 ナンバリング	学期			
中国哲学研究指導Ⅰ		中国哲学研究指導ⅠA		REG601	春	准教授	坂井多穂子	
		中国哲学研究指導ⅠB		REG602	秋			
中国哲学研究指導Ⅱ		中国哲学研究指導ⅡA		REG603	春	教授	野間信幸	
		中国哲学研究指導ⅡB		REG604	秋			
中国哲学研究指導Ⅲ		中国哲学研究指導ⅢA		REG605	春	教授	小路口 聡	
		中国哲学研究指導ⅢB		REG606	秋			
中国哲学研究指導Ⅳ		中国哲学研究指導ⅣA		REG607	春	教授	山田利明	
		中国哲学研究指導ⅣB		REG608	秋			
中国哲学研究指導Ⅴ		中国哲学研究指導ⅤA		REG609	春	教授	有澤 晶子	
		中国哲学研究指導ⅤB		REG610	秋			

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
3. 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
4. 「演習」または「講義」は、同一科目を在学中2回以上履修・単位修得することができる。修得した単位は、修了要件の単位に充当する。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得し、修了単位に充当することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる。2回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

博士後期課程

授業科目・研究指導						講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング	学期				
中国哲学特殊研究Ⅰ	4	中国哲学特殊研究ⅠA 中国哲学特殊研究ⅠB	2 2	CIB701 CIB702	春秋	講義	教 授	野 間 信 幸	中国哲学研究指導ⅠA/Bと共通
中国哲学特殊研究Ⅱ	4	中国哲学特殊研究ⅡA 中国哲学特殊研究ⅡB	2 2	CIB703 CIB704	春秋	講義	教 授	有 澤 晶 子	
中国哲学特殊研究Ⅲ	4	中国哲学特殊研究ⅢA 中国哲学特殊研究ⅢB	2 2	CIB705 CIB706	春秋	講義	教 授	小 路 口 聡	中国哲学研究指導ⅢA/Bと共通
中国哲学特殊研究Ⅳ	4	中国哲学特殊研究ⅣA 中国哲学特殊研究ⅣB	2 2	CIB707 CIB708	春秋	講義	准教授	坂 井 多穂子	
中国哲学特殊研究Ⅴ	4	中国哲学特殊研究ⅤA 中国哲学特殊研究ⅤB	2 2	CIB709 CIB710	春秋	講義	教 授	山 田 利 明	中国哲学研究指導ⅤA/Bと共通
中国哲学研究指導Ⅰ		中国哲学研究指導ⅠA 中国哲学研究指導ⅠB		REG701 REG702	春秋		教 授	野 間 信 幸	
中国哲学研究指導Ⅱ		中国哲学研究指導ⅡA 中国哲学研究指導ⅡB		REG703 REG704					本年度休講
中国哲学研究指導Ⅲ		中国哲学研究指導ⅢA 中国哲学研究指導ⅢB		REG705 REG706	春秋		教 授	小 路 口 聡	
中国哲学研究指導Ⅳ		中国哲学研究指導ⅣA 中国哲学研究指導ⅣB		REG707 REG708					本年度休講
中国哲学研究指導Ⅴ		中国哲学研究指導ⅤA 中国哲学研究指導ⅤB		REG709 REG710	春秋		教 授	山 田 利 明	

履修方法

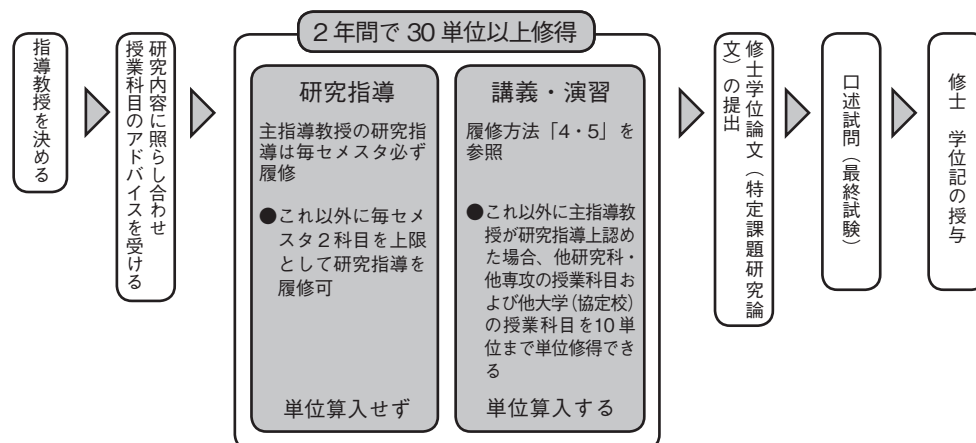
- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる。2回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

英文学専攻

英文学

前期課程

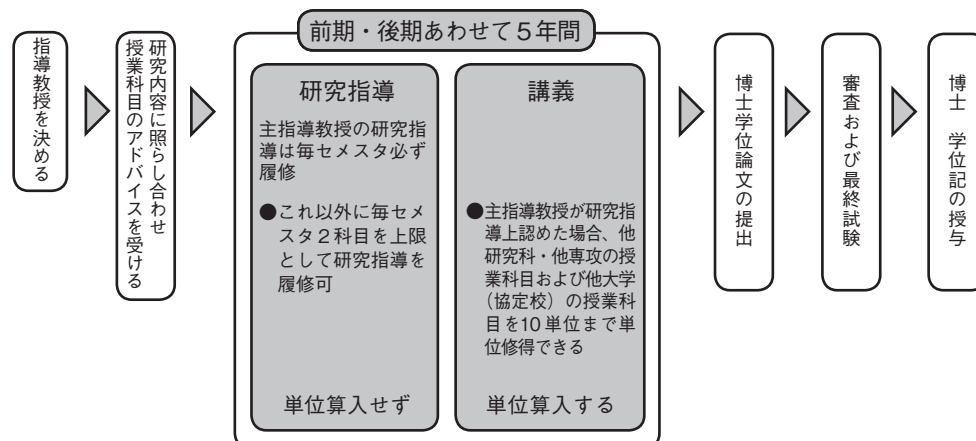
履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

後期課程

履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

英 文 学 専 攻

博士前期課程

授業科目・研究指導						講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング	学期				
英 文 学 演 習 I	4	英 文 学 演 習 I A	2	LIE601	春	演 習	教 授	石和田 昌 利	英文学研究指導ⅡA/Bと共通
		英 文 学 演 習 I B	2	LIE602	秋				
英 文 学 演 習 II	4	英 文 学 演 習 II A	2	LIE603	春	演 習	教 授	田 中 一 隆	英文学研究指導ⅠA/Bと共通
		英 文 学 演 習 II B	2	LIE604	秋				
米 文 学 演 習	4	米 文 学 演 習 A	2	LIE605	春	演 習	教 授	寺 島 照 明	米文学研究指導ⅠA/Bと共通
		米 文 学 演 習 B	2	LIE606	秋				
比 較 文 学 演 習	4	比 較 文 学 演 習 A	2	LIE607		演 習			本年度休講
		比 較 文 学 演 習 B	2	LIE608					
英 語 学 演 習	4	英 語 学 演 習 A	2	ENL601	春	演 習	教 授	埋 橋 勇 三	英語学研究指導ⅠA/Bと共通
		英 語 学 演 習 B	2	ENL602	秋				
英 文 学 特 論 I	4	英 文 学 特 論 I A	2	LIE609	春	講 義	教 授 (兼 担)	倉 田 雅 美	
		英 文 学 特 論 I B	2	LIE610	秋				
英 文 学 特 論 II	4	英 文 学 特 論 II A	2	LIE611		講 義			本年度休講
		英 文 学 特 論 II B	2	LIE612					
英 文 学 特 論 III	4	英 文 学 特 論 III A	2	LIE613		講 義			本年度休講
		英 文 学 特 論 III B	2	LIE614					
米 文 学 特 論	4	米 文 学 特 論 A	2	LIE615	春	講 義	教 授	北 原 妙 子	米文学研究指導ⅡA/Bと共通
		米 文 学 特 論 B	2	LIE616	秋				
英 語 学 特 論 I	4	英 語 学 特 論 I A	2	ENL603	春	講 義	教 授	赤 須 薫	英語学研究指導ⅡA/Bと共通
		英 語 学 特 論 I B	2	ENL604	秋				
英 語 学 特 論 II	4	英 語 学 特 論 II A	2	ENL605	春	講 義	非常勤講師	井 上 亜 依	
		英 語 学 特 論 II B	2	ENL606	秋				
英 語 学 特 論 III	4	英 語 学 特 論 III A	2	ENL607		講 義			本年度休講
		英 語 学 特 論 III B	2	ENL608					
英 米 文 学 思 想 ①	4	英 米 文 学 思 想 A ①	2	LIE617		講 義			本年度休講
		英 米 文 学 思 想 B ①	2	LIE618					
英 米 文 学 思 想 ②	4	英 米 文 学 思 想 A ②	2	LIE619	春	講 義	教 授	北 原 妙 子	
		英 米 文 学 思 想 B ②	2	LIE620	秋				

英文学

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング				
英文学研究指導Ⅰ		英文学研究指導ⅠA		REG601	春	教 授	田 中 一 隆	
		英文学研究指導ⅠB		REG602	秋			
英文学研究指導Ⅱ		英文学研究指導ⅡA		REG603	春	教 授	石和田 昌 利	
		英文学研究指導ⅡB		REG604	秋			
米文学研究指導Ⅰ		米文学研究指導ⅠA		REG605	春	教 授	寺 島 照 明	
		米文学研究指導ⅠB		REG606	秋			
米文学研究指導Ⅱ		米文学研究指導ⅡA		REG607	春	教 授	北 原 妙 子	
		米文学研究指導ⅡB		REG608	秋			
比較文学研究指導		比較文学研究指導A		REG609				本年度休講
		比較文学研究指導B		REG610				
英語学研究指導Ⅰ		英語学研究指導ⅠA		REG611	春	教 授	埋 橋 勇 三	
		英語学研究指導ⅠB		REG612	秋			
英語学研究指導Ⅱ		英語学研究指導ⅡA		REG613	春	教 授	赤 須 薫	
		英語学研究指導ⅡB		REG614	秋			

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 主指導教授が担当する「演習」または「講義」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「演習」または「講義」は、「研究指導」と共通して開講されるもので、2科目（A＜春学期科目＞・B＜秋学期科目＞）に限る（2014年度以前入学生は通年科目1科目が対象）。
- 上記4. 以外の「演習」または「講義」は、在学中1回のみ履修・単位修得することができる（よって、同一科目を2回以上履修・単位修得することはできない）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得し、修了単位に充当することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる。2回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

博士後期課程

授業科目・研究指導						講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング	学期				
英文学特殊研究Ⅰ	4	英文学特殊研究ⅠA	2	LIE701	春秋	講義	教 授	田 中 一 隆	英文学研究指導ⅠA/Bと共通
		英文学特殊研究ⅠB	2	LIE702					
英文学特殊研究Ⅱ	4	英文学特殊研究ⅡA	2	LIE703	春秋	講義	教 授	石和田 昌 利	英文学研究指導ⅡA/Bと共通
		英文学特殊研究ⅡB	2	LIE704					
英文学特殊研究Ⅲ	4	英文学特殊研究ⅢA	2	LIE705		講義			本年度休講
		英文学特殊研究ⅢB	2	LIE706					
米文学特殊研究Ⅰ	4	米文学特殊研究ⅠA	2	LIE707	春秋	講義	教 授	寺 島 照 明	米文学研究指導ⅠA/Bと共通
		米文学特殊研究ⅠB	2	LIE708					
米文学特殊研究Ⅱ	4	米文学特殊研究ⅡA	2	LIE709		講義			本年度休講
		米文学特殊研究ⅡB	2	LIE710					
比較文学特殊研究	4	比較文学特殊研究A	2	LIE711		講義			本年度休講
		比較文学特殊研究B	2	LIE712					
英語学特殊研究Ⅰ	4	英語学特殊研究ⅠA	2	ENL701	春秋	講義	教 授	埋 橋 勇 三	英語学研究指導ⅠA/Bと共通
		英語学特殊研究ⅠB	2	ENL702					
英語学特殊研究Ⅱ	4	英語学特殊研究ⅡA	2	ENL703	春秋	講義	教 授	赤 須 薫	英語学研究指導ⅡA/Bと共通
		英語学特殊研究ⅡB	2	ENL704					
英文学研究指導Ⅰ		英文学研究指導ⅠA		REG701	春秋		教 授	田 中 一 隆	
		英文学研究指導ⅠB		REG702					
英文学研究指導Ⅱ		英文学研究指導ⅡA		REG703	春秋		教 授	石和田 昌 利	
		英文学研究指導ⅡB		REG704					
米文学研究指導Ⅰ		米文学研究指導ⅠA		REG705	春秋		教 授	寺 島 照 明	
		米文学研究指導ⅠB		REG706					
米文学研究指導Ⅱ		米文学研究指導ⅡA		REG707					本年度休講
		米文学研究指導ⅡB		REG708					
比較文学研究指導		比較文学研究指導A		REG709					本年度休講
		比較文学研究指導B		REG710					
英語学研究指導Ⅰ		英語学研究指導ⅠA		REG711	春秋		教 授	埋 橋 勇 三	
		英語学研究指導ⅠB		REG712					
英語学研究指導Ⅱ		英語学研究指導ⅡA		REG713	春秋		教 授	赤 須 薫	
		英語学研究指導ⅡB		REG714					

履修方法

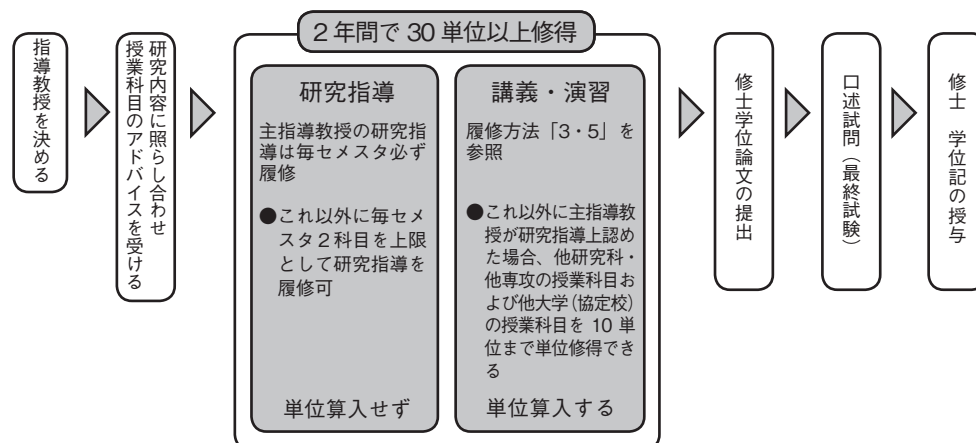
- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる。2回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

史学専攻

史学

前期課程

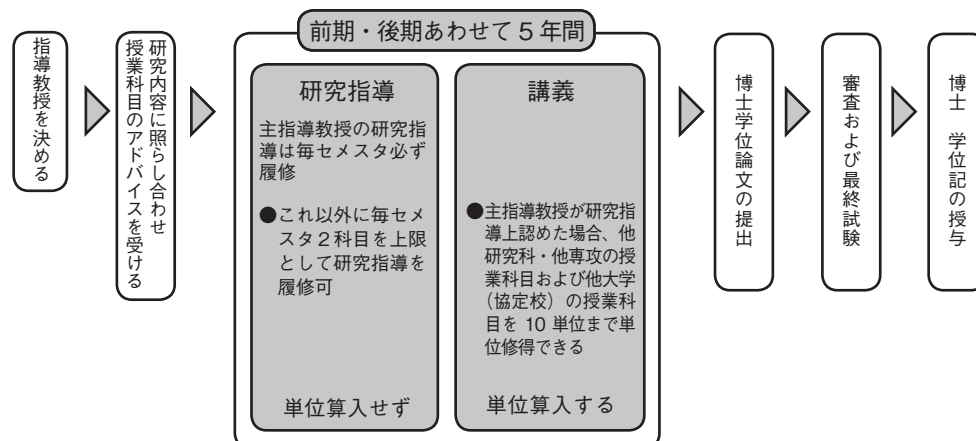
履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

後期課程

履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

史 学 専 攻

博士前期課程

授業科目・研究指導						講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング	学期				
日本史学特論Ⅰ	4	日本史学特論ⅠA	2	JPH601	春秋	講義	教 授	森 公 章	
		日本史学特論ⅠB	2	JPH602					
日本史学特論Ⅱ	4	日本史学特論ⅡA	2	JPH603	春秋	講義	教 授	神 田 千 里	
		日本史学特論ⅡB	2	JPH604					
日本史学特論Ⅲ	4	日本史学特論ⅢA	2	JPH605	春秋	講義	教 授	白川部 達 夫	
		日本史学特論ⅢB	2	JPH606					
日本史学特論Ⅳ	4	日本史学特論ⅣA	2	JPH607	春秋	講義	教 授	岩 下 哲 典	
		日本史学特論ⅣB	2	JPH608					
日本史学特論Ⅴ	4	日本史学特論ⅤA	2	JPH609	春秋	講義	教 授	大豆生田 稔	
		日本史学特論ⅤB	2	JPH610					
日本史学演習Ⅰ	4	日本史学演習ⅠA	2	JPH611	春秋	演習	教 授	森 公 章	日本史学研究指導ⅠA/Bと共通
		日本史学演習ⅠB	2	JPH612					
日本史学演習Ⅱ	4	日本史学演習ⅡA	2	JPH613	春秋	演習	教 授	神 田 千 里	日本史学研究指導ⅡA/Bと共通
		日本史学演習ⅡB	2	JPH614					
日本史学演習Ⅲ	4	日本史学演習ⅢA	2	JPH615	春秋	演習	教 授	白川部 達 夫	日本史学研究指導ⅢA/Bと共通
		日本史学演習ⅢB	2	JPH616					
日本史学演習Ⅳ	4	日本史学演習ⅣA	2	JPH617	春秋	演習	教 授	岩 下 哲 典	日本史学研究指導ⅣA/Bと共通
		日本史学演習ⅣB	2	JPH618					
日本史学演習Ⅴ	4	日本史学演習ⅤA	2	JPH619	春秋	演習	教 授	大豆生田 稔	日本史学研究指導ⅤA/Bと共通
		日本史学演習ⅤB	2	JPH620					
東洋史学特論Ⅰ	4	東洋史学特論ⅠA	2	HAA603	春秋	講義	准教授	西 村 陽 子	
		東洋史学特論ⅠB	2	HAA604					
東洋史学特論Ⅱ	4	東洋史学特論ⅡA	2	HAA605	春秋	講義	教 授	千 葉 正 史	
		東洋史学特論ⅡB	2	HAA606					
東洋史学特論Ⅲ	4	東洋史学特論ⅢA	2	HAA607		講義			本年度休講
		東洋史学特論ⅢB	2	HAA608					
東洋史学演習Ⅰ	4	東洋史学演習ⅠA	2	HAA609	春秋	演習	准教授	西 村 陽 子	東洋史学研究指導ⅠA/Bと共通
		東洋史学演習ⅠB	2	HAA610					
東洋史学演習Ⅱ	4	東洋史学演習ⅡA	2	HAA611	春秋	演習	教 授	千 葉 正 史	東洋史学研究指導ⅡA/Bと共通
		東洋史学演習ⅡB	2	HAA612					
東洋史学演習Ⅲ	4	東洋史学演習ⅢA	2	HAA613		演習			本年度休講
		東洋史学演習ⅢB	2	HAA614					
西洋史学特論Ⅰ	4	西洋史学特論ⅠA	2	HEA603	春秋	講義	教 授	高 畠 純 夫	
		西洋史学特論ⅠB	2	HEA604					
西洋史学特論Ⅱ	4	西洋史学特論ⅡA	2	HEA605	春秋	講義	教 授	鈴 木 道 也	
		西洋史学特論ⅡB	2	HEA606					
西洋史学特論Ⅲ	4	西洋史学特論ⅢA	2	HEA607	春秋	講義	准教授	村 田 奈々子	
		西洋史学特論ⅢB	2	HEA608					
西洋史学演習Ⅰ	4	西洋史学演習ⅠA	2	HEA609	春秋	演習	教 授	高 畠 純 夫	西洋史学研究指導ⅠA/Bと共通
		西洋史学演習ⅠB	2	HEA610					
西洋史学演習Ⅱ	4	西洋史学演習ⅡA	2	HEA611	春秋	演習	教 授	鈴 木 道 也	西洋史学研究指導ⅡA/Bと共通
		西洋史学演習ⅡB	2	HEA612					
西洋史学演習Ⅲ	4	西洋史学演習ⅢA	2	HEA613	春秋	演習	准教授	村 田 奈々子	西洋史学研究指導ⅢA/Bと共通
		西洋史学演習ⅢB	2	HEA614					
考古学特論	4	考古学特論A	2	ARC601	春秋	講義	非常勤講師	土 肥 孝	
		考古学特論B	2	ARC602					
文献研究（日本）	4	文献研究（日本）A	2	JPH621	春秋	講義	非常勤講師	松 尾 正 人	
		文献研究（日本）B	2	JPH622					
文献研究（東洋）	4	文献研究（東洋）A	2	HAA601	春秋	講義	非常勤講師	趙 景 達	
		文献研究（東洋）B	2	HAA602					
文献研究（西洋）	4	文献研究（西洋）A	2	HEA601	春秋	講義	教授 教授 准教授	高 畠 純 夫 鈴木 道 也 村 田 奈々子	オムニバス形式
		文献研究（西洋）B	2	HEA602					
史料管理学	4	史料管理学	4	HSG601		講義			国文学研究資料館における研修（集中講義形式）

授業科目・研究指導						講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目 ナンバリング	学期				
日本史学研究指導Ⅰ		日本史学研究指導ⅠA		REG601	春秋		教 授	森 公 章	
		日本史学研究指導ⅠB		REG602	春秋				
日本史学研究指導Ⅱ		日本史学研究指導ⅡA		REG603	春秋		教 授	神 田 千 里	
		日本史学研究指導ⅡB		REG604	春秋				
日本史学研究指導Ⅲ		日本史学研究指導ⅢA		REG605	春秋		教 授	白川部 達 夫	
		日本史学研究指導ⅢB		REG606	春秋				
日本史学研究指導Ⅳ		日本史学研究指導ⅣA		REG607	春秋		教 授	岩 下 哲 典	
		日本史学研究指導ⅣB		REG608	春秋				
日本史学研究指導Ⅴ		日本史学研究指導ⅤA		REG609	春秋		教 授	大豆生田 稔	
		日本史学研究指導ⅤB		REG610	春秋				
東洋史学研究指導Ⅰ		東洋史学研究指導ⅠA		REG611	春秋		准教授	西 村 陽 子	
		東洋史学研究指導ⅠB		REG612	春秋				
東洋史学研究指導Ⅱ		東洋史学研究指導ⅡA		REG613	春秋		教 授	千 葉 正 史	
		東洋史学研究指導ⅡB		REG614	春秋				
東洋史学研究指導Ⅲ		東洋史学研究指導ⅢA		REG615					本年度休講
		東洋史学研究指導ⅢB		REG616					
西洋史学研究指導Ⅰ		西洋史学研究指導ⅠA		REG617	春秋		教 授	高 畠 純 夫	
		西洋史学研究指導ⅠB		REG618	春秋				
西洋史学研究指導Ⅱ		西洋史学研究指導ⅡA		REG619	春秋		教 授	鈴 木 道 也	
		西洋史学研究指導ⅡB		REG620	春秋				
西洋史学研究指導Ⅲ		西洋史学研究指導ⅢA		REG621	春秋		准教授	村 田 奈々子	
		西洋史学研究指導ⅢB		REG622	春秋				

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された演習において行う）。
- 指導教授の指示により、修了までに下記の①②を満たすこと。
 - ①日本史学コースの者は「日本史学特論ⅠA・B」～「日本史学特論ⅤA・B」の10科目の中から、異なる4科目、8単位以上を履修・単位修得すること。
東洋史学コースの者は「東洋史学特論ⅠA・B」～「東洋史学特論ⅢA・B」の6科目の中から、異なる4科目、8単位以上を履修・単位修得すること。
西洋史学コースの者は「西洋史学特論ⅠA・B」～「西洋史学特論ⅢA・B」の6科目の中から、異なる4科目、8単位以上を履修・単位修得すること。
 - ②日本史学コースの者は「日本史学演習ⅠA・B」～「日本史学演習ⅤA・B」の10科目の中から、8単位以上を履修・単位修得すること。
東洋史学コースの者は「東洋史学演習ⅠA・B」～「東洋史学演習ⅢA・B」の6科目の中から、8単位以上を履修・単位修得すること。
西洋史学コースの者は「西洋史学演習ⅠA・B」～「西洋史学演習ⅢA・B」の6科目の中から、8単位以上を履修・単位修得すること。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 「演習」または「講義」は、同一科目を在学中2回以上履修・単位修得することができる。修得した単位は、修了要件の単位に充当する。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の特研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得し、修了単位に充当することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる。2回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

博士後期課程

授業科目・研究指導						講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング	学期				
日本史学特殊研究Ⅰ	4	日本史学特殊研究ⅠA 日本史学特殊研究ⅠB	2 2	JPH701 JPH702	春秋	講義	教授	森 公 章	日本史学研究指導ⅠA/Bと共通
日本史学特殊研究Ⅱ	4	日本史学特殊研究ⅡA 日本史学特殊研究ⅡB	2 2	JPH703 JPH704	春秋	講義	教授	神 田 千 里	日本史学研究指導ⅡA/Bと共通
日本史学特殊研究Ⅲ	4	日本史学特殊研究ⅢA 日本史学特殊研究ⅢB	2 2	JPH705 JPH706	春秋	講義	教授	白川部 達 夫	日本史学研究指導ⅢA/Bと共通
日本史学特殊研究Ⅳ	4	日本史学特殊研究ⅣA 日本史学特殊研究ⅣB	2 2	JPH707 JPH708	春秋	講義	教授	岩 下 哲 典	日本史学研究指導ⅣA/Bと共通
日本史学特殊研究Ⅴ	4	日本史学特殊研究ⅤA 日本史学特殊研究ⅤB	2 2	JPH709 JPH710	春秋	講義	教授	大豆生田 稔	日本史学研究指導ⅤA/Bと共通
東洋史学特殊研究Ⅰ	4	東洋史学特殊研究ⅠA 東洋史学特殊研究ⅠB	2 2	HAA701 HAA702	春秋	講義	准教授	西 村 陽 子	東洋史学研究指導ⅠA/Bと共通
東洋史学特殊研究Ⅱ	4	東洋史学特殊研究ⅡA 東洋史学特殊研究ⅡB	2 2	HAA703 HAA704	春秋	講義	教授	千 葉 正 史	東洋史学研究指導ⅡA/Bと共通
東洋史学特殊研究Ⅲ	4	東洋史学特殊研究ⅢA 東洋史学特殊研究ⅢB	2 2	HAA705 HAA706		講義			本年度休講
西洋史学特殊研究Ⅰ	4	西洋史学特殊研究ⅠA 西洋史学特殊研究ⅠB	2 2	HEA701 HEA702	春秋	講義	教授	高 畠 純 夫	西洋史学研究指導ⅠA/Bと共通
西洋史学特殊研究Ⅱ	4	西洋史学特殊研究ⅡA 西洋史学特殊研究ⅡB	2 2	HEA703 HEA704	春秋	講義	教授	鈴 木 道 也	西洋史学研究指導ⅡA/Bと共通
西洋史学特殊研究Ⅲ	4	西洋史学特殊研究ⅢA 西洋史学特殊研究ⅢB	2 2	HEA705 HEA706	春秋	講義	准教授	村 田 奈々子	西洋史学研究指導ⅢA/Bと共通
日本史学研究指導Ⅰ		日本史学研究指導ⅠA 日本史学研究指導ⅠB		REG701 REG702	春秋		教授	森 公 章	
日本史学研究指導Ⅱ		日本史学研究指導ⅡA 日本史学研究指導ⅡB		REG703 REG704	春秋		教授	神 田 千 里	
日本史学研究指導Ⅲ		日本史学研究指導ⅢA 日本史学研究指導ⅢB		REG705 REG706	春秋		教授	白川部 達 夫	
日本史学研究指導Ⅳ		日本史学研究指導ⅣA 日本史学研究指導ⅣB		REG707 REG708	春秋		教授	岩 下 哲 典	
日本史学研究指導Ⅴ		日本史学研究指導ⅤA 日本史学研究指導ⅤB		REG709 REG710	春秋		教授	大豆生田 稔	
東洋史学研究指導Ⅰ		東洋史学研究指導ⅠA 東洋史学研究指導ⅠB		REG711 REG712	春秋		准教授	西 村 陽 子	
東洋史学研究指導Ⅱ		東洋史学研究指導ⅡA 東洋史学研究指導ⅡB		REG713 REG714	春秋		教授	千 葉 正 史	
東洋史学研究指導Ⅲ		東洋史学研究指導ⅢA 東洋史学研究指導ⅢB		REG715 REG716					本年度休講
西洋史学研究指導Ⅰ		西洋史学研究指導ⅠA 西洋史学研究指導ⅠB		REG717 REG718	春秋		教授	高 畠 純 夫	
西洋史学研究指導Ⅱ		西洋史学研究指導ⅡA 西洋史学研究指導ⅡB		REG719 REG720	春秋		教授	鈴 木 道 也	
西洋史学研究指導Ⅲ		西洋史学研究指導ⅢA 西洋史学研究指導ⅢB		REG721 REG722	春秋		准教授	村 田 奈々子	

履修方法

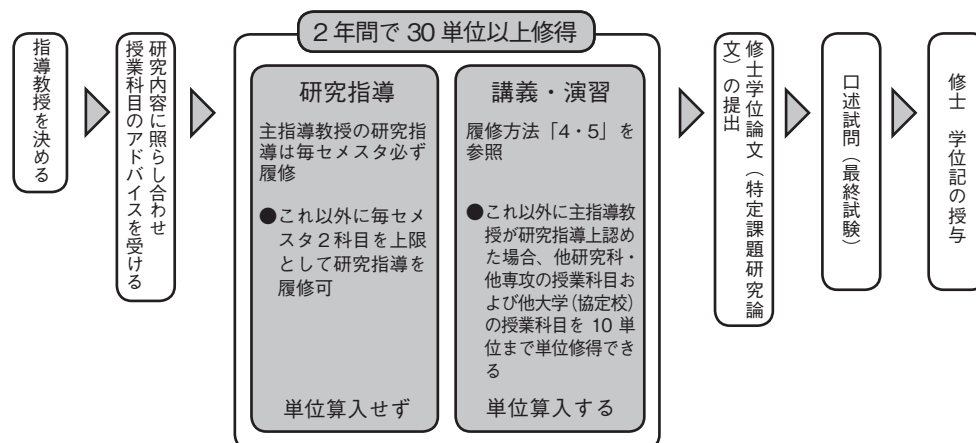
- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる。2回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

教育学専攻

教育学

前期課程

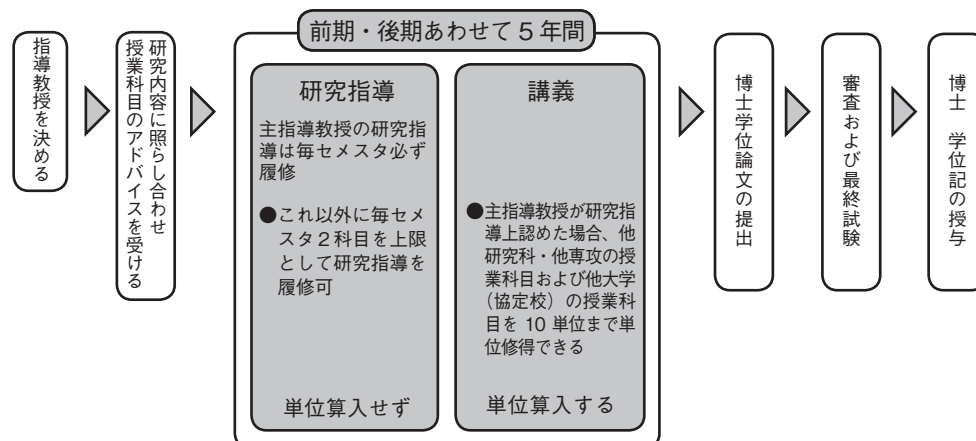
履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

後期課程

履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

教 育 学 専 攻

博士前期課程

授業科目・研究指導						講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目 ナンバリング	学期				
学校教育研究特殊講義	4	学校教育研究特殊講義A	2	EDU601	春	講 義	教 授	斎 藤 里 美	教育学研究指導ⅣA/Bと 共通
		学校教育研究特殊講義B	2	EDU602	秋				隔年開講
学校教育研究演習	4	学校教育研究演習A	2	EDU603		演 習			本年度休講 (隔年開講)
		学校教育研究演習B	2	EDU604					
教育学説研究特殊講義	4	教育学説研究特殊講義A	2	EDU605	春	講 義	教 授	吉 良 直	教育学研究指導ⅢA/Bと 共通
		教育学説研究特殊講義B	2	EDU606	秋				隔年開講
教育学説研究演習	4	教育学説研究演習A	2	EDU607		演 習			本年度休講 (隔年開講)
		教育学説研究演習B	2	EDU608					
教育学説史研究特殊講義	4	教育学説史研究特殊講義A	2	EDU609	春	講 義	非常勤講師	北 野 秋 男	
		教育学説史研究特殊講義B	2	EDU610	秋				
比較教育史演習	4	比較教育史演習A	2	EDU611	春	演 習	准教授	須 田 将 司	教育学研究指導ⅤA/B と共通
		比較教育史演習B	2	EDU612	秋				
発達障害児教育研究特殊講義	4	発達障害児教育研究特殊講義A	2	SNE601	春	講 義	教 授	滝 川 国 芳	教育学研究指導ⅣA/Bと 共通
		発達障害児教育研究特殊講義B	2	SNE602	秋				隔年開講
発達障害児教育研究演習	4	発達障害児教育研究演習A	2	SNE603		演 習			本年度休講 (隔年開講)
		発達障害児教育研究演習B	2	SNE604					
発達障害児臨床心理研究特殊講義	4	発達障害児臨床心理研究特殊講義A	2	SNE605	春	講 義	教 授	緒 方 登士雄	教育学研究指導ⅡA/Bと 共通
		発達障害児臨床心理研究特殊講義B	2	SNE606	秋				
学習指導論特殊講義	4	学習指導論特殊講義A	2	EDU613	春	講 義	教 授	栗 原 久	教育学研究指導ⅥA/Bと 共通
		学習指導論特殊講義B	2	EDU614	秋				
学習指導論研究演習	4	学習指導論研究演習A	2	EDU615	春	演 習	教 授	下 田 好 行	教育学研究指導ⅢA/Bと 共通
		学習指導論研究演習B	2	EDU616	秋				
心理査定法特殊講義	4	心理査定法特殊講義A	2	EDP601		講 義			本年度休講
		心理査定法特殊講義B	2	EDP602					
臨床教育心理学特殊講義	4	臨床教育心理学特殊講義A	2	EDP603		講 義			本年度休講 (隔年開講)
		臨床教育心理学特殊講義B	2	EDP604					
臨床教育心理学研究演習	4	臨床教育心理学研究演習A	2	EDP605	春	演 習	非常勤講師	東 條 吉 邦	隔年開講
		臨床教育心理学研究演習B	2	EDP606	秋				
臨床教育心理治療法特殊講義	2	臨床教育心理治療法特殊講義A	2	EDP607	春	講 義	教 授	篠 崎 信 之	教育学研究指導ⅧBと共通
		臨床教育心理治療法特殊講義B	2	EDP608	秋				教育学研究指導ⅧAと共通
心理発達学特殊講義	4	心理発達学特殊講義A	2	EDP609	春	講 義	非常勤講師	瀧 澤 利 行	集中講義
		心理発達学特殊講義B	2	EDP610	秋				
心理適応論特殊講義	4	心理適応論特殊講義A	2	EDP611	春	講 義	准教授	高 野 聡 子	隔年開講
		心理適応論特殊講義B	2	EDP612	秋				
心理適応論研究演習	4	心理適応論研究演習A	2	EDP613		演 習			本年度休講 (隔年開講)
		心理適応論研究演習B	2	EDP614					
学習心理学特殊講義	4	学習心理学特殊講義A	2	EDP615	春	講 義	非常勤講師	西 永 堅	集中講義
		学習心理学特殊講義B	2	EDP616	秋				
生徒指導・進路指導特殊講義	2	生徒指導・進路指導特殊講義A	2	EDU617	春	講 義	教 授	谷 口 明 子	教育学研究指導ⅧBと共通
		生徒指導・進路指導特殊講義B	2	EDU618	秋				教育学研究指導ⅠA/Bと 共通
生涯学習の研究特殊講義	4	生涯学習の研究特殊講義A	2	EDU619	春	講 義	教 授	矢 口 悦 子	隔年開講
		生涯学習の研究特殊講義B	2	EDU620	秋				本年度休講 (隔年開講)
生涯学習計画の研究演習	4	生涯学習計画の研究演習A	2	EDU621		演 習			本年度休講 (隔年開講)
		生涯学習計画の研究演習B	2	EDU622					
教育社会学研究特殊講義	4	教育社会学研究特殊講義A	2	SOE601		講 義			本年度休講
		教育社会学研究特殊講義B	2	SOE602					
女性学の研究演習	4	女性学の研究演習A	2	SOE603	春	演 習	非常勤講師	内 藤 和 美	
		女性学の研究演習B	2	SOE604	秋				
生活文化研究特殊講義	4	生活文化研究特殊講義A	2	EDU622	春	講 義	非常勤講師	上 田 幸 夫	
		生活文化研究特殊講義B	2	EDU623	秋				
生活文化研究演習	4	生活文化研究演習A	2	EDU624		演 習			本年度休講
		生活文化研究演習B	2	EDU625					
教育行財政学特殊講義	4	教育行財政学特殊講義A	2	SOE605	春	講 義	教 授	藤 本 典 裕	教育学研究指導ⅨA/Bと 共通
		教育行財政学特殊講義B	2	SOE606	秋				隔年開講
教育行財政学研究演習	4	教育行財政学研究演習A	2	SOE607		演 習			本年度休講 (隔年開講)
		教育行財政学研究演習B	2	SOE608					
授業分析論特殊講義	2	授業分析論特殊講義	2	EDU626		講 義			本年度休講

授業科目・研究指導						講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング	学期				
音楽科教育研究演習	2	音楽科教育研究演習	2	ESS601		演 習			本年度休講
環境教育論特殊講義	2	環境教育論特殊講義	2	ESS602	春	講 義	講 師	宮 本 直 樹	
理科教育研究演習	2	理科教育研究演習	2	ESS603	秋	演 習	講 師	宮 本 直 樹	
国語科教育研究演習	2	国語科教育研究演習	2	ESS604	秋	演 習	講 師	大 貫 眞 弘	
算数・数学科教育特殊講義	2	算数・数学科教育特殊講義	2	ESS605	春	講 義	教 授	長谷川 勝 久	教育学研究指導XIV Aと共通
算数・数学科教育研究演習	2	算数・数学科教育研究演習	2	ESS606	秋	演 習	教 授	長谷川 勝 久	教育学研究指導XIV Bと共通
図画工作・美術科教育研究演習	2	図画工作・美術科教育研究演習	2	ESS607	春	演 習	准 教 授	北 澤 俊 之	
社会科教育研究演習	2	社会科教育研究演習	2	ESS608	春	演 習	非常勤講師	桐 谷 正 信	
比較教育史特殊講義	2	比較教育史特殊講義	2	EDU627	春	講 義	非常勤講師	木 戸 直 裕	
教育文化論特殊講義	2	教育文化論特殊講義	2	SOE609	秋	講 義	准 教 授	関 谷 明 子	教育学研究指導XII Aと共通
教育心理学特殊講義	2	教育心理学特殊講義	2	EDP617	春	講 義	教 授	谷 口 明 子	
教育相談学特殊講義	2	教育相談学特殊講義	2	EDP618	秋	講 義	教 授	榎 本 淳 子	
教育学研究指導 I		教育学研究指導 I A		REG601	春		教 授	矢 口 悦 子	
		教育学研究指導 I B		REG602	秋				
教育学研究指導 II		教育学研究指導 II A		REG603	春		教 授	緒 方 登 士 雄	
		教育学研究指導 II B		REG604	秋				
教育学研究指導 III		教育学研究指導 III A		REG605					本年度休講
		教育学研究指導 III B		REG606					
教育学研究指導 IV		教育学研究指導 IV A		REG607	春		教 授	斎 藤 里 美	
		教育学研究指導 IV B		REG608	秋				
教育学研究指導 V		教育学研究指導 V A		REG609	春		教 授	栗 原 久	
		教育学研究指導 V B		REG610	秋				
教育学研究指導 VI		教育学研究指導 VI A		REG611	春		教 授	滝 川 国 芳	
		教育学研究指導 VI B		REG612	秋				
教育学研究指導 VII		教育学研究指導 VII A		REG613	春		教 授	吉 良 直	
		教育学研究指導 VII B		REG614	秋				
教育学研究指導 VIII		教育学研究指導 VIII A		REG615	春		教 授	下 田 好 行	
		教育学研究指導 VIII B		REG616	秋				
教育学研究指導 IX		教育学研究指導 IX A		REG617	春		教 授	篠 崎 信 之	
		教育学研究指導 IX B		REG618	秋				
教育学研究指導 X		教育学研究指導 X A		REG619	春		教 授	藤 本 典 裕	
		教育学研究指導 X B		REG620	秋				
教育学研究指導 XI		教育学研究指導 XI A		REG621					本年度休講
		教育学研究指導 XI B		REG622					
教育学研究指導 XII		教育学研究指導 XII A		REG623	春		教 授	谷 口 明 子	
		教育学研究指導 XII B		REG624	秋				
教育学研究指導 XIII		教育学研究指導 XIII A		REG625					本年度休講
		教育学研究指導 XIII B		REG626					
教育学研究指導 XIV		教育学研究指導 XIV A		REG627	春		教 授	長谷川 勝 久	
		教育学研究指導 XIV B		REG628	秋				
		教育学研究指導 XV A		REG629	春		准 教 授	須 田 将 司	2015年度以降入学生のみ履修可
		教育学研究指導 XV B		REG630	秋				

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修（但し、単位は0単位とする）することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 主指導教授が担当する「演習」および「講義」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「演習」または「講義」は、「研究指導」と共通して開講されるものに限る。
- 上記4. 以外の「演習」または「講義」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができるが、この場合、修了単位として認められるのは、最初に修得した成績および単位のみとする。したがって、2回目以降の履修によって修得した成績および単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得し、修了単位に充当することができる（同一名称の科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

博士後期課程

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング				
教育学特殊研究Ⅰ	4	教育学特殊研究ⅠA 教育学特殊研究ⅠB	2 2	EDU701 EDU702	春秋	講義	教 授 矢 口 悦 子	教育学研究指導ⅠA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅱ	4	教育学特殊研究ⅡA 教育学特殊研究ⅡB	2 2	EDU703 EDU704	春秋	講義		本年度休講
教育学特殊研究Ⅲ	4	教育学特殊研究ⅢA 教育学特殊研究ⅢB	2 2	EDU705 EDU706	春秋	講義	教 授 谷 口 明 子	教育学研究指導ⅢA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅳ	4	教育学特殊研究ⅣA 教育学特殊研究ⅣB	2 2	EDU707 EDU708	春秋	講義		本年度休講
教育学特殊研究Ⅴ	4	教育学特殊研究ⅤA 教育学特殊研究ⅤB	2 2	EDU709 EDU710	春秋	講義	教 授 斎 藤 里 美	教育学研究指導ⅤA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅵ	4	教育学特殊研究ⅥA 教育学特殊研究ⅥB	2 2	EDU711 EDU712	春秋	講義	教 授 篠 崎 信 之	教育学研究指導ⅥA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅶ	4	教育学特殊研究ⅦA 教育学特殊研究ⅦB	2 2	EDU713 EDU714	春秋	講義	教 授 緒 方 登 士 雄	教育学研究指導ⅦA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅷ	4	教育学特殊研究ⅧA 教育学特殊研究ⅧB	2 2	EDU715 EDU716	春秋	講義	教 授 藤 本 典 裕	教育学研究指導ⅧA/Bと共通
		教育学特殊研究ⅨA 教育学特殊研究ⅨB	2 2	EDU717 EDU718	春秋	講義	教 授 栗 原 久	※教育学研究指導ⅨA/Bと共通
		教育学特殊研究ⅩA 教育学特殊研究ⅩB	2 2	EDU719 EDU720	春秋	講義	教 授 下 田 好 行	※教育学研究指導ⅩA/Bと共通
		教育学特殊研究ⅪA 教育学特殊研究ⅪB	2 2	EDU721 EDU722	春秋	講義	教 授 滝 川 国 芳	※教育学研究指導ⅪA/Bと共通
		教育学特殊研究ⅫA 教育学特殊研究ⅫB	2 2	EDU723 EDU724	春秋	講義	准教授 須 田 将 司	※教育学研究指導ⅫA/Bと共通
教育学研究指導Ⅰ		教育学研究指導ⅠA 教育学研究指導ⅠB		REG701 REG702	春秋		教 授 矢 口 悦 子	
教育学研究指導Ⅱ		教育学研究指導ⅡA 教育学研究指導ⅡB		REG703 REG704	春秋			本年度休講
教育学研究指導Ⅲ		教育学研究指導ⅢA 教育学研究指導ⅢB		REG705 REG706	春秋		教 授 谷 口 明 子	
教育学研究指導Ⅳ		教育学研究指導ⅣA 教育学研究指導ⅣB		REG707 REG708	春秋			本年度休講
教育学研究指導Ⅴ		教育学研究指導ⅤA 教育学研究指導ⅤB		REG709 REG710	春秋		教 授 斎 藤 里 美	
教育学研究指導Ⅵ		教育学研究指導ⅥA 教育学研究指導ⅥB		REG711 REG712	春秋		教 授 篠 崎 信 之	
教育学研究指導Ⅶ		教育学研究指導ⅦA 教育学研究指導ⅦB		REG713 REG714	春秋		教 授 緒 方 登 士 雄	
教育学研究指導Ⅷ		教育学研究指導ⅧA 教育学研究指導ⅧB		REG715 REG716	春秋		教 授 藤 本 典 裕	
		教育学研究指導ⅨA 教育学研究指導ⅨB		REG717 REG718	春秋		教 授 栗 原 久	※
		教育学研究指導ⅩA 教育学研究指導ⅩB		REG719 REG720	春秋		教 授 下 田 好 行	※
		教育学研究指導ⅪA 教育学研究指導ⅪB		REG721 REG722	春秋		教 授 滝 川 国 芳	※
		教育学研究指導ⅫA 教育学研究指導ⅫB		REG723 REG724	春秋		准教授 須 田 将 司	※

※2015年度以降入学生のみ履修可

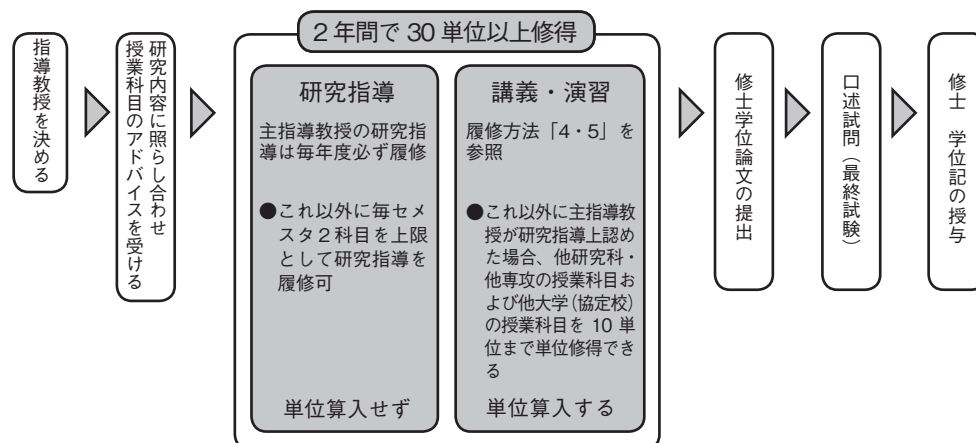
履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修（但し、単位は0単位とする）することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得することができる（同一名称の科目は1回のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

英語コミュニケーション専攻

前期課程

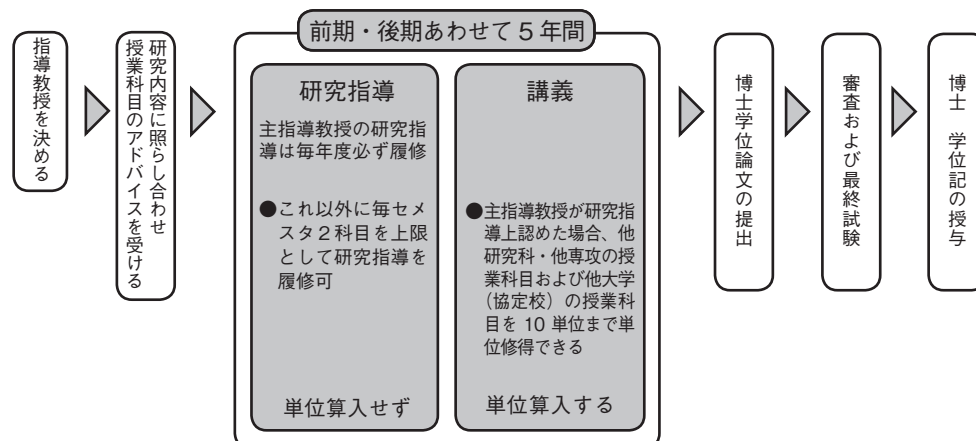
履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

後期課程

履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

英語コミュニケーション専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング				
英語文法分析演習	4	英語文法分析演習 A 英語文法分析演習 B	2 2	ENL601 ENL602	春秋	演 習	教 授 鈴 木 雅 光	英語文法分析研究指導 A/B と共通
日英対照言語論演習	4	日英対照言語論演習 A 日英対照言語論演習 B	2 2	LIN601 LIN602	春秋	演 習	非常勤講師 エリス 俊 子	
語 用 論 演 習	4	語 用 論 演 習 A 語 用 論 演 習 B	2 2	LIN603 LIN604	春秋	演 習	教 授 高 橋 雄 範	語用論研究指導 A/B と共通
翻訳・通訳論演習	4	翻訳・通訳論演習 A 翻訳・通訳論演習 B	2 2	FLE601 FLE602	春秋	演 習	非常勤講師 エリス 俊 子	
異文化コミュニケーション	4	異文化コミュニケーション A 異文化コミュニケーション B	2 2	FLE603 FLE604	春秋	講 義	教 授 倉 田 雅 美	
スピーチコミュニケーション	4	スピーチコミュニケーション A スピーチコミュニケーション B	2 2	FLE605 FLE606	春秋	講 義	准 教 授 迦部留 チャールズ	スピーチコミュニケーション研究指導 A/B と共通
英語文学・英語文化	4	英語文学・英語文化 A 英語文学・英語文化 B	2 2	LIE601 LIE602	春秋	講 義	教 授 倉 田 雅 美	英語文学・英語文化研究指導 A/B と共通
テ ク ス ト 理 論	4	テ ク ス ト 理 論 A テ ク ス ト 理 論 B	2 2	LIN605 LIN606	春秋	講 義	教 授 竹野谷 みゆき	テキスト理論研究指導 A/B と共通
グローバル英語教育	4	グローバル英語教育 A グローバル英語教育 B	2 2	FLE607 FLE608		講 義		本年度休講
英語コミュニケーション教育	4	英語コミュニケーション教育 A 英語コミュニケーション教育 B	2 2	FLE609 FLE610	春秋	講 義	教 授 中 鉢 恵 一	英語コミュニケーション教育研究指導 A/B と共通
英語文法分析研究指導		英語文法分析研究指導 A 英語文法分析研究指導 B		REG601 REG602	春秋		教 授 鈴 木 雅 光	
日英対照言語論研究指導		日英対照言語論研究指導 A 日英対照言語論研究指導 B		REG603 REG604				本年度休講
語 用 論 研 究 指 導		語 用 論 研 究 指 導 A 語 用 論 研 究 指 導 B		REG605 REG606	春秋		教 授 高 橋 雄 範	
翻訳・通訳論研究指導		翻訳・通訳論研究指導 A 翻訳・通訳論研究指導 B		REG607 REG608				本年度休講
異文化コミュニケーション研究指導		異文化コミュニケーション研究指導 A 異文化コミュニケーション研究指導 B		REG609 REG610				本年度休講
スピーチコミュニケーション研究指導		スピーチコミュニケーション研究指導 A スピーチコミュニケーション研究指導 B		REG611 REG612	春秋		准 教 授 迦部留 チャールズ	
英語文学・英語文化研究指導		英語文学・英語文化研究指導 A 英語文学・英語文化研究指導 B		REG613 REG614	春秋		教 授 倉 田 雅 美	
テキスト理論研究指導		テキスト理論研究指導 A テキスト理論研究指導 B		REG615 REG616	春秋		教 授 竹野谷 みゆき	
グローバル英語教育研究指導		グローバル英語教育研究指導 A グローバル英語教育研究指導 B		REG617 REG618				本年度休講
英語コミュニケーション教育研究指導		英語コミュニケーション教育研究指導 A 英語コミュニケーション教育研究指導 B		REG619 REG620	春秋		教 授 中 鉢 恵 一	

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授 1 名・副指導教授 1 名の計 2 名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が 2 名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に 3 科目（主指導教授 1 名・副指導教授 2 名）を上限として、履修・単位修得（0 単位）することができる。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 主指導教授が担当する「演習」または「講義」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3 回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「演習」または「講義」は、「研究指導」と共通して開講されるもので、2 科目（A < 春学期科目 > ・ B < 秋学期科目 > ）に限る（2014 年度以前入学生は通年科目 1 科目が対象）。
- 上記 4. 以外の「演習」または「講義」は、在学中 1 回のみ履修・単位修得することができる（よって、同一科目を 2 回以上履修・単位修得することはできない）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を 10 単位まで単位修得し、修了単位に充当することができる（同一名称の科目は 1 回のみ単位修得することができる。2 回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

博士後期課程

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング				
英語文化特殊研究		英語文化特殊研究A		LIE701	春秋	講 義	教 授 倉 田 雅 美	英語文化研究指導A/Bと共通
		英語文化特殊研究B		LIE702	春秋	講 義	教 授 倉 田 雅 美	英語文化研究指導A/Bと共通
英語構造分析特殊研究		英語構造分析特殊研究A		ENL701	春秋	講 義	教 授 鈴 木 雅 光	英語構造分析研究指導A/Bと共通
		英語構造分析特殊研究B		ENL702	春秋	講 義	教 授 鈴 木 雅 光	英語構造分析研究指導A/Bと共通
日英対照言語学特殊研究		日英対照言語学特殊研究A		LIN701		講 義		本年度休講
		日英対照言語学特殊研究B		LIN702		講 義		本年度休講
テキスト理論特殊研究		テキスト理論特殊研究A		LIN703	春秋	講 義	教 授 竹野谷 みゆき	テキスト理論研究指導A/Bと共通
		テキスト理論特殊研究B		LIN704	春秋	講 義	教 授 竹野谷 みゆき	テキスト理論研究指導A/Bと共通
英語コミュニケーション特殊研究		英語コミュニケーション特殊研究A		FLE701	春秋	講 義	准 教 授 迦部留 チャールズ	英語コミュニケーション研究指導A/Bと共通
		英語コミュニケーション特殊研究B		FLE702	春秋	講 義	准 教 授 迦部留 チャールズ	英語コミュニケーション研究指導A/Bと共通
グローバル英語教育特殊研究		グローバル英語教育特殊研究A		FLE703		講 義		本年度休講
		グローバル英語教育特殊研究B		FLE704		講 義		本年度休講
語用論特殊研究		語用論特殊研究A		LIN705	春秋	講 義	教 授 高 橋 雄 範	語用論研究指導A/Bと共通
		語用論特殊研究B		LIN706	春秋	講 義	教 授 高 橋 雄 範	語用論研究指導A/Bと共通
英語文化研究指導		英語文化研究指導A		REG701	春秋		教 授 倉 田 雅 美	
		英語文化研究指導B		REG702	春秋		教 授 倉 田 雅 美	
英語構造分析研究指導		英語構造分析研究指導A		REG703	春秋		教 授 鈴 木 雅 光	
		英語構造分析研究指導B		REG704	春秋		教 授 鈴 木 雅 光	
日英対照言語学研究指導		日英対照言語学研究指導A		REG705				本年度休講
		日英対照言語学研究指導B		REG706				本年度休講
テキスト理論研究指導		テキスト理論研究指導A		REG707	春秋		教 授 竹野谷 みゆき	
		テキスト理論研究指導B		REG708	春秋		教 授 竹野谷 みゆき	
英語コミュニケーション研究指導		英語コミュニケーション研究指導A		REG709	春秋		准 教 授 迦部留 チャールズ	
		英語コミュニケーション研究指導B		REG710	春秋		准 教 授 迦部留 チャールズ	
グローバル英語教育研究指導		グローバル英語教育研究指導A		REG711				本年度休講
		グローバル英語教育研究指導B		REG712				本年度休講
語用論研究指導		語用論研究指導A		REG713	春秋		教 授 高 橋 雄 範	
		語用論研究指導B		REG714	春秋		教 授 高 橋 雄 範	

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる。2回目以降の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

